



編集 阪南大学図書館 E-mail libmstr@hannan-u.ac.jp

発行 阪南大学学会

発行日 2018年4月1日

〒580-8502 大阪府松原市天美東5丁目4番33号  
TEL.072-332-1224(代) URL <http://www.hannan-u.ac.jp/>



120%

# 知って得する 情報活用ブック。

2018



データベースへの  
アクセスに便利な  
QRコード付き!

阪南大学学会



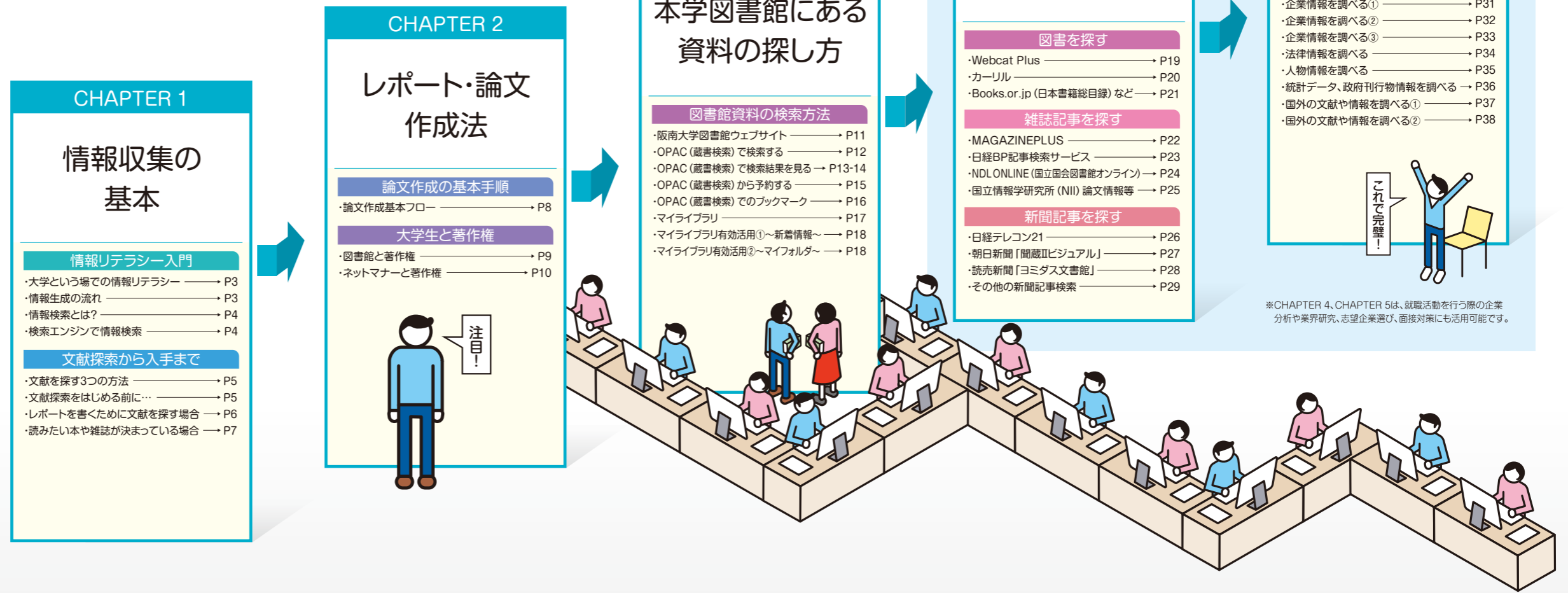
# 情報収集をはじめの前に

この冊子は、みなさんがレポートや論文を作成する際に適切な文献や情報を見つけられるよう、必要な知識と技能を身につけるためのものです。レポートや論文は、自分の考えだけを書くのではなく、今までに公表された研究論文・記事を探し出し(先行文献の調査)、その内容を踏まえて自分の見解をまとめていく必要があります。段階的な学習ステップを踏み、基礎的な「文献と情報の探し方」をしっかりと身につけていきましょう。

「知って得する情報活用ブック」Webサイト



## 学びのフロー&コンテンツ



**データベース活用法** インターネット上の膨大な情報の中から、効率的に必要な情報を探し出すことができるデータベースやWebサイトがあります。

**■ 図書を探す** →P19~21

データベースを利用して、自分の設定したテーマにあう図書を幅広く探してみましょう。図書を探すために必要なテーマに関連するキーワードは、辞書・事典のデータベースを利用して見つけましょう。

**■ 雑誌記事を探す** →P22~25

学術研究の成果はまず雑誌に発表されることが多いです。データベースを利用して、自分が設定したテーマに関する雑誌論文を、学会誌・紀要などの学術誌 (Journal) や一般雑誌 (Magazine) から探してみましょう。雑誌論文を活用し、専門的・先端的な意見を吸収することで研究の質が向上します。

**■ 新聞記事を探す** →P26~29

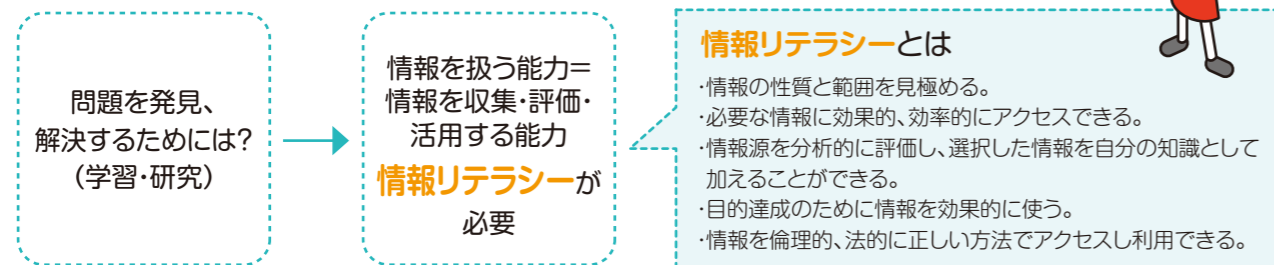
テーマに関する最新ニュースがわかり、最も速報性が高いのが日々発行される新聞です。また、過去の経緯を遡って事実確認をしたり、物事や人物に関する情報などを探する場合にも、新聞は有益な情報リソース (情報源) となります。データベースを利用して、自分が設定したテーマに関する新聞記事を探してみましょう。

**■ 分野別情報を探す** →P30~38

図書や雑誌論文、新聞記事の他に、調査・研究に役立つデータベースが多数あります。分野別の情報リソース (情報源) として、辞書・事典などの用語や事柄の情報、企業情報、法律情報、人物情報、統計データ、外国の文献などを調べるための便利なデータベースを紹介いたします。

## 大学という場での情報リテラシー

みなさんは大学生を送るうえで、無意識にさまざまな情報を集めて日常のいろいろな問題を解決しながら過ごしています。情報は、人や物以外にテレビなどのマスメディアやインターネットから、音声・ビジュアル・文章などの形態で日々大量に生み出され、発信されています。大量の情報の中から、必要な情報を取捨選択し、適切に扱うことが大切です。



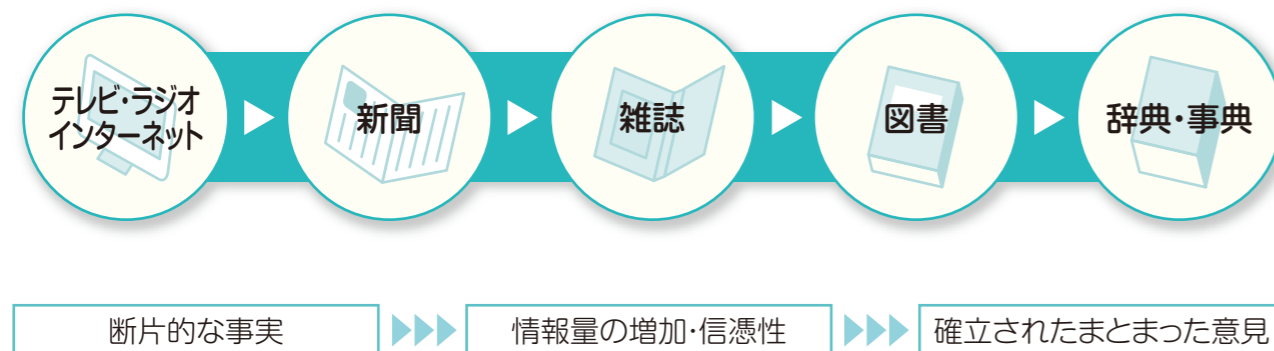
### ■ 学習・研究に必要な情報リテラシー



※ 情報を活用するときには、著作権に注意する必要があります。詳細は P10「ネットマナーと著作権」をご覧ください。

## 情報生成の流れ

ひとつの情報は時間が経過するにつれ、断片的な事実に私見・分析・評価などが加わり、情報量が増加、信憑性も高まり、より確立された意見としてまとめられます。また、学術情報の場合は生成の過程で学位論文、統計、テクニカルレポート、会議録などの情報が生成されます。自分に必要な情報を得るためには、どの媒体で得られた情報が適切かを判断することが重要です。



## 情報検索とは？

情報検索とは、情報の蓄積の中から必要なものを選別して取り出すこと、また、その技術やシステムのことをいいます。例えば、アドレス帳で相手の電話番号を調べることも簡単な情報検索のひとつです。みなさんが大学で行う情報検索には、次のような場合が考えられます。



- 1 授業で示された参考文献や資料の所在を探す。
- 2 レポートや論文を執筆するときの研究資料を探す。
- 3 興味や関心のあるテーマに関する本、情報などを探す。

ひとつひとつの文献をあたって、必要な情報を探し出すことは容易なことではありません。Web上で検索できるさまざまなデータベースやオンライン目録で文献や情報を探す方法を学んでおけば、膨大な情報の海に溺れることなく、必要な情報を効率よく探し出せます。

## 検索エンジンで情報検索

「Yahoo! (ヤフー)」や「Google (グーグル)」などの検索サイトのようにインターネット上で公開されている情報をキーワードなどを使って検索できるシステムのことを「検索 (サーチ) エンジン」といいます。カテゴリー別に分類整理している「ディレクトリ型」とキーワードによって検索する「ロボット型」の2種類に大別できますが、現在ではどちらのサイトもお互いの機能を持ち、それぞれの欠点を補い合う複合型検索エンジンとして運営されています。

### ■ 代表的な検索サイト 対応

Yahoo! JAPAN



<https://www.yahoo.co.jp/>



Google



<https://www.google.co.jp/>



goo

<https://www.goo.ne.jp/>



excite

<https://www.excite.co.jp/>



Infoseek

<https://www.infoseek.co.jp/>



### ■ 検索エンジンの落とし穴

Web上の無料情報は量的には膨大ですが、信憑性に乏しいものがかなり多く含まれています。情報の価値を的確に判断するには、情報を利用する側にも見識が必要です。以下の点を念頭において利用しましょう。

- ・すべての情報が探せるとは限りません。
- ・並び順上位の結果が必ずしも重要とは限りません。
- ・信憑性のないものも多く含まれ、正しい情報とは限りません。
- ・情報量が大量なため、必ずしも効率的な手段とは限りません。

### ■ 信頼できる情報源は？

このように、検索エンジンを使って自分の研究テーマに関係のあるページを見つけることができても、実際に研究で利用できる信憑性の高い情報は簡単には見つからないものです。そこで、この冊子で紹介するデータベース (P19~38「データベース活用法」) の出番となります。データベースは専門機関が作成するため、より信憑性の高い情報を得られます。

大学生になると、授業の中でレポートを課されることが増えてきます。高校時代までの学習方法とは違って、自分で「調べる」「まとめる」という学習方法が主となり、とまどう人も多いでしょう。ここでは、レポートを書くために必要な文献探索から入手方法までを紹介します。

## 文献を探す3つの方法

### 現物を直接探す

図書館や書店の棚などを実際に目で追って探す方法



### いもづる式に探す

文献の中にあげられている参考文献をもとに探す方法



### ツールで探す

オンライン目録やデータベースなどのツールを使って探す方法



### ■文献探索4つのステップ

#### 1. ツールでチェック

“どんな文献がある?”

#### 2. 所在を確認

“その文献はどこにある?”

#### 3. 文献の入手

“どうやって手に入れる?”

#### 4. 内容の確認

“自分が求めている内容の文献か?”

## 文献探索をはじめる前に…

辞書・事典で文献探索に必要な「キーワード」を見つけましょう。

辞書や事典を使って、レポートのテーマに関する基本情報を調べましょう。言葉の意味、事柄の背景などを調べることで、テーマに関連する「キーワード」を集めることができます。集めた「キーワード」を使って、いよいよ文献探索のはじまりです。

### データベース

知識探索サイト「[ジャパンレッジ](#)」など →P30へ

朝日新聞「[聞蔵IIビジュアル](#)」の「[人物データベース](#)」など →P35へ

### 冊子体ツール

百科事典、辞書、人名辞典、地名辞典など  
→図書館の「[参考図書](#)」コーナーへ

## 文献探索の流れ①

### レポートを書くために文献を探す場合

先生から指定された文献を読むようにいわれた

YES

書名や著者名などを手がかりにして  
OPAC(蔵書検索)で探す →P7へ

NO

### レポートのテーマに関連する資料を探す。

#### 📖 どんな本がある?

- ・阪南大学図書館に所蔵している本から探す [OPAC\(蔵書検索\)](#) → P12へ
- ・他大学・機関の図書館が所蔵している本から探す [Webcat Plus](#)、[CiNii Books](#) → P19、P25へ
- ・現在書店で流通している本から探す [Books.or.jp](#) (日本書籍総目録) → P21へ
- ・国内の法律文献から探す [D1-Law.com](#) → P34へ
- ・国外の図書館の本から探す [WorldCat \(OCLC\)](#) → P38へ

#### 📖 どんな雑誌論文・記事がある?

- ・一般雑誌も含めて幅広く探す [MAGAZINEPLUS](#) → P22へ
- ・日経BP社発行の雑誌から探す [日経BP記事検索サービス](#) → P23へ
- ・国立国会図書館が所蔵している雑誌から探す [NDLONLINE](#) (国立国会図書館オンライン) → P24へ
- ・広範囲の学術論文から探す [国立情報学研究所 \(NII\) 論文情報等](#) → P25へ
- ・ビジネス誌や経済誌から探す [毎索\(マイサク\)](#)、[ジャパンレッジ](#)、[D-VISION NET](#) → P29、P30、P32へ
- ・国外の雑誌から探す [EBSCOhost](#) → P37へ

#### 📖 どんな新聞記事がある?

- ・日本経済新聞社発行の記事から探す [日経テレコン21](#) → P26へ
- ・朝日新聞の記事から探す「[聞蔵IIビジュアル](#)」 → P27へ
- ・読売新聞の記事から探す「[ヨミダス文書館](#)」 → P28へ
- ・その他の新聞社の記事から探す [毎索\(マイサク\)](#)、[The Sankei Archives](#) → P29へ
- ・国外の新聞記事を探す [LexisNexis Academic](#) → P38へ

NO

読みたい本・雑誌・新聞が見つかった

YES

パソコン上で本文まで入手できた

YES

プリントアウト・ダウンロード

NO

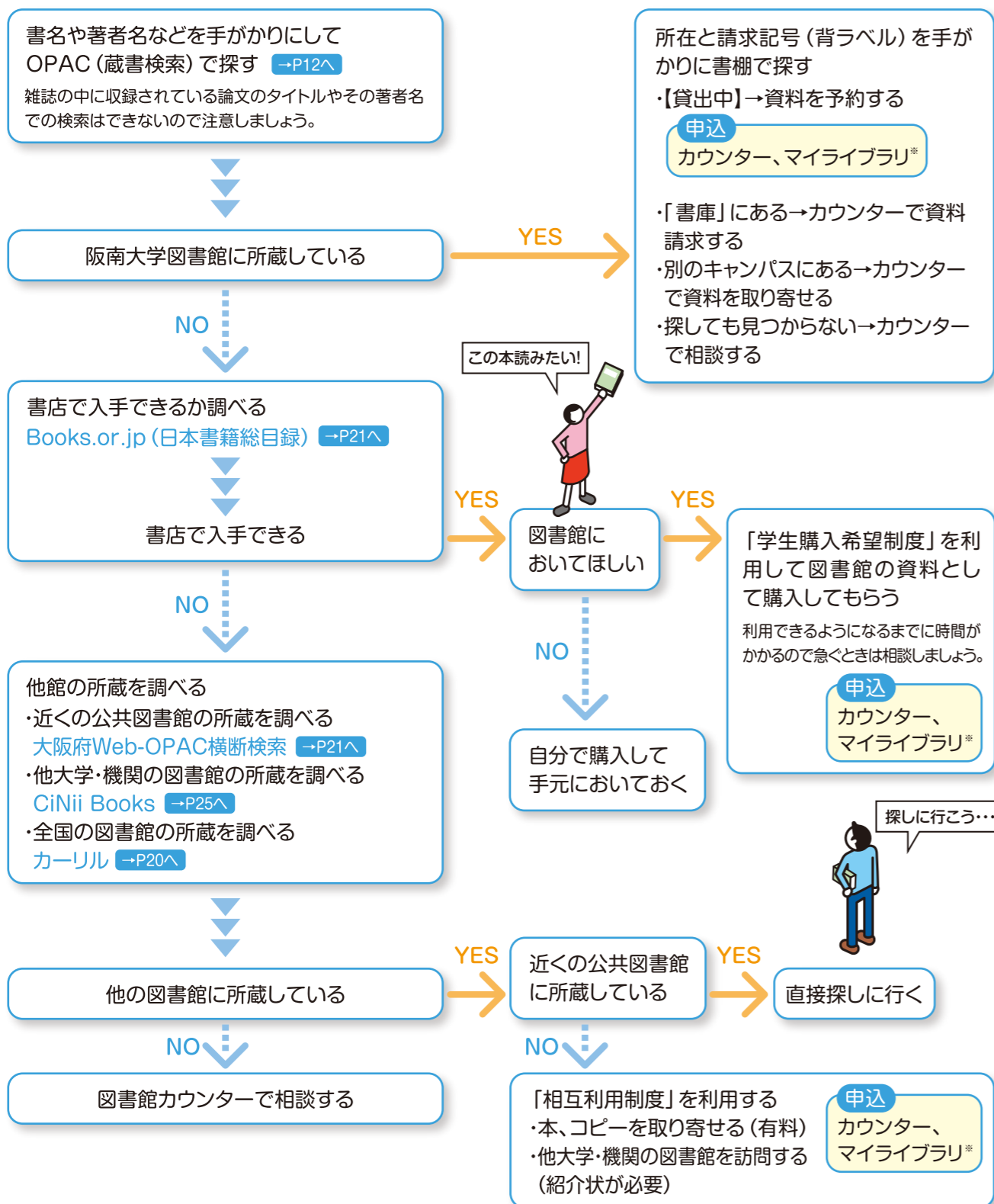
図書館カウンターで相談する

NO

読みたい本や雑誌が決まっている場合 →P7へ

## 文献探索の流れ②

読みたい本や雑誌が決まっている場合



\* マイライブラリとは、図書館利用に関する自分専用のページ(ポータルサイト)のこと。Web上で図書館サービスの申し込みができます。詳細はP17をご覧ください。

## 論文作成基本フロー



～ビデオ「新・図書館の達人 第6巻 レポート・論文作成法: 誰にでも書ける10のステップ」DVD「情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう!: 誰にでも書ける10のステップ」より→図書館AVコーナーで利用できます。

## 図書館と著作権

著作権とは、作品を作った人が持っている権利のことです。文芸・学術・美術・音楽の範囲に属する著作物を創作した著作者が利益を受ける権利のことで、著作物の複製・上演・演奏・放送・口述・上映・翻訳などを含みます。例えば、みなさんが書いたレポートやイラスト、撮影した写真にも著作権があります。著作物を創作した時点で権利が発生し、法的保護の対象となります。原則として創作時から著作者の生存中および死後50年間存続します。

### 著作物の種類

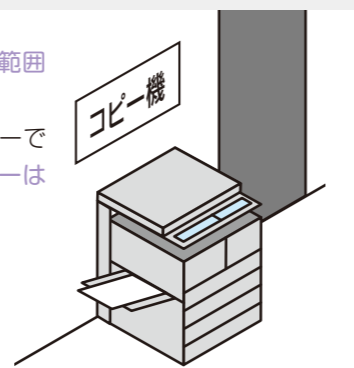
著作物とは、その人の思想や感情が創作的に表現されたものをいいます。

<b>言語の著作物</b> 論文・小説・脚本・詩歌 ・俳句・講演など	<b>音楽の著作物</b> 楽曲及び楽曲を伴う歌詞	<b>舞踏・無言劇の著作物</b> 日本舞踏、バレエ、ダンスなどの舞踏やバントマイムなどの振り付け	<b>写真の著作物</b> 写真、グラビアなど
<b>美術の著作物</b> 絵画、版画、彫刻、まんが、書、舞台装置など(美術工芸品も含む)	<b>地図・図形の著作物</b> 地図と学術的な図面、図表、模型など	<b>映画の著作物</b> 劇場用映画、テレビ映画、ビデオソフトなど	<b>プログラムの著作権</b> コンピュータ・プログラムなど

### 図書館で認められているコピーの範囲

他人の著作物をコピーして利用するときは、原則として権利者の了解(=許諾)が必要です。ただし、例外的に許諾を得ることなく利用できる場合があります。著作権法31条(図書館等における複製)などで認められている、図書館所蔵の資料を館内のコピー機でコピーするという行為もこれに該当します。ただし、次のような制約条件があります。

- ・公表された著作物(図書)の全部はコピーできません。ただし半分を超えない範囲でコピーできます。
- ・雑誌、新聞などの定期刊行物に掲載された各論文、その他の記事は全部をコピーできますが、刊行後相当の期間を経たものに限り、原則として最新号のコピーはできません。
- ・コピー部数は一人につき一部のみで、同じものを複数枚コピーできません。
- ・コピー目的は調査研究に限ります。
- ・有償、無償にかかわらず、再複写や一般への頒布はできません。



### 図書館でのコピー機の利用方法

本学図書館では、各フロアにセルフサービスのコピー機(コイン・カード両方式)を設置しています。コピーを行う前に備え付けの「文献複写申込書」に必要事項を記入してください。コピーできるのは、図書館の所蔵資料のみで、講義でとったノートやメモなど私物はコピーできません。

### コピーする前に、なぜ「文献複写申込書」を書く必要があるのでしょうか?

図書館は、利用者がコピー機を利用するにあたって、適正に著作権を遵守して行っているかを管理する必要があるからです。



## ネットマナーと著作権

インターネットの世界でも、その利用にあたって注意が必要です。インターネット上で公開されている文章や写真、図表などはすべて著作物であり、著作権法で著作者の権利が保護されています。最近では、その違反行為が深刻な社会問題に発展するケースも増えています。引用には充分注意しましょう。



## ネットマナー3つのCheck Point

- ① Webページから著作権者の許可なく文章やイラスト、図表などの情報を引用し、出典を明示せずに自分のWebページや論文に利用してはいけない。
- ② 市販のDVD、音楽CD、ゲーム、本や雑誌の画像などを著作権者の許可なくWebページに掲載してはいけない。
- ③ 他人の持っている市販のソフトウェアを勝手にコピーして利用してはいけない。

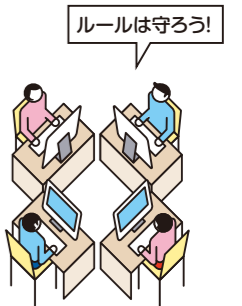
### 著作権およびネットマナーについての参考サイト

・著作権制度に関する情報【文化庁】 <a href="http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/">http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/</a>	
・公益社団法人著作権情報センター(CRIC) <a href="http://www.cric.or.jp/">http://www.cric.or.jp/</a>	
・財団法人インターネット協会 <a href="http://www.iajapan.org/rule/">http://www.iajapan.org/rule/</a>	

レポート・論文を書くにあたって…

コピー&ペースト機能でWeb上にある他人の文章内容や表現を無断で転用し、自分の名前前で提出・公表すれば、剽窃(他人の文章の盗用)になります。

Web上の情報を参照するときも、【注】を使って出典を明記し、必要な範囲を適正な方法で引用する必要があります。



## 阪南大学図書館ウェブサイト <http://www.hannan-u.ac.jp/lib/>



図書館ウェブサイトは、図書館に関するさまざまな情報を掲載するとともに幅広い情報検索ツールの入口として活用できる便利なサイトです。情報収集に役立つ蔵書検索 (OPAC)、各種データベースやマイライブラリなどのメニューにスムーズに入れます。  
(携帯サイトは、<http://www.hannan-u.ac.jp/lib/i/>)

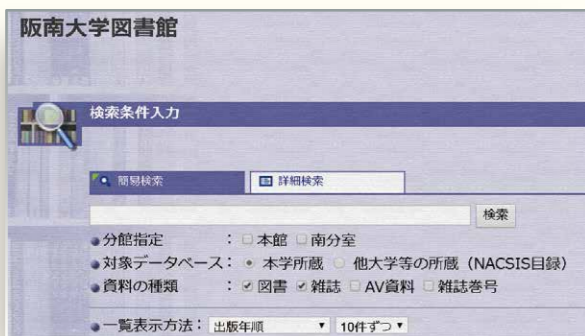
### CONTENTS

- 情報検索
- Webサービス
- 利用案内
- 資料案内
- 企画・学生サポート
- 貴重書アーカイブなど



### 資料を検索する図書館蔵書検索「OPAC」

OPACでは、本学所蔵の資料以外に他大学・機関の図書館の蔵書も検索できます。→P12へ



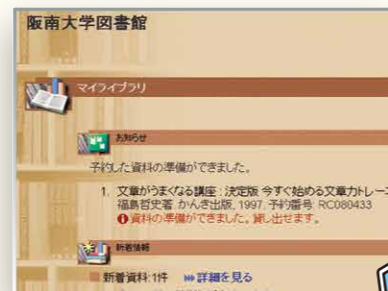
### HInTシステム

メールや講義情報、スケジュール管理、ネット学習などを学内外から利用できる個人ポータルサイトです。



### 資料を収集する図書館ポータル「マイライブラリ」

マイライブラリでは、その場ですぐに貸出中の資料を予約したり、資料の購入を依頼したり、他大学・機関の資料の借用・複写を依頼できる (相互利用制度) など、学習研究に必要な資料を収集できます。→P17へ



これ使える!



## OPAC (蔵書検索) で検索する



阪南大学が所蔵している図書・雑誌・視聴覚資料などの資料を、書名や著者名などのキーワードから検索できます。検索結果から資料の所在・貸出状況などが確認できます。

**簡易検索** 簡易検索では、条件を指定する項目を選択せずに簡単に検索ができます。



**ヘルプ**  
利用方法をわかりやすく説明しています。

**詳細検索**  
詳細検索モードに切り替わります。

**一覧表示方法**  
一覧の表示方法を「出版年順」「タイトル順」「著者名順」に指定できます。また、「10件ずつ」というように一度に表示する最大件数も指定できます。

※ 初期設定は「本学所蔵」の「図書」と「雑誌」を対象にして、検索結果の一覧を「出版年順」に「10件ずつ」表示します。

### 1 検索・絞る

キーワードを入力、対象データベース・資料の種類を指定し、「検索」ボタンをクリック。

### 2 発見

検索結果一覧が表示されます。

- ・[全角/半角]や「ひらがな/カタカナ」、英語の「大文字/小文字」などは区別されません。
- ・通常は部分一致で検索しますが、文字列の先頭にスラッシュ (/) をつけると前方一致、後方にスラッシュ (/) をつけると後方一致検索ができます。
- ・文字列をダブルクォーテーション (") で囲んで語の境界を指定すると、その文字列をひとつの単語として検索します。
- ・複数のキーワードを空白で区切って指定すると、すべてを満たす資料を検索します。(AND検索)
- ・「資料の種類」や「分館指定」はチェックマークがついているもののみ、検索の対象になります。
- 対象データベース ・本学所蔵：阪南大学が所蔵している資料を探す。 ・他大学などの所蔵 (NACSIS目録)：全国の大学図書館が所蔵している資料を探す。
- 資料の種類 ・図書：単行書。一般に「図書」や「本」と呼ばれるものを検索。 ・雑誌：逐次刊行物。一般に「雑誌」と呼ばれるものを検索。 ・AV資料：ビデオ・DVD・CDなどの視聴覚資料を検索 (本学所蔵の検索の場合のみ有効)。
- ・雑誌巻号：雑誌の特定の巻号を検索 (本学所蔵の検索の場合のみ有効)。

### ● 詳細検索

詳細検索では、項目ごとに条件を指定して検索できます。「キーワード」「タイトル」「編著者名」「出版社」「出版年」など複数のフィールドに条件を指定して絞り込みます。

#### ・キーワード検索

キーワード項目では資料の「タイトル」「編著者名」「件名」「目次」「抄録」を部分一致で検索します。項目内のキーワード間でAND検索およびOR検索を指定できます。また、必要であれば、NOT検索で不要な文字列を指定して絞り込むこともできます。

#### ・その他の検索窓

複数の検索窓に条件を入力した場合はAND検索になります。



## OPAC (蔵書検索) で検索結果を見る

OPACの「簡易検索」、「詳細検索」で指定した条件にあてはまる資料の簡略な情報が「検索結果一覧」として表示されます。一覧の書名をクリックすると、その資料の詳細な情報が「検索結果詳細」ページに表示されます。

### 検索結果一覧

検索結果一覧

検索条件入力 > 検索結果一覧

図書: 399件 / 雑誌: 11件 / AV資料: 31件

世界遺産

分類指定:  本館  南分室

対象データベース:  本学所蔵  他大学等の所蔵(NACSIS目録)

資料の種類:  図書  雑誌  AV資料  雑誌巻号

条件を細かく指定

出版年順 5件ずつ 表示

図書: 1-5 (399件)

1.  裏読み世界遺産 平山和充著 筑摩書房, 2010 (ちくまプリマ新書:147). 本館2F・新書 709
2.  海外と日本の至宝100の記憶 世界遺産総合研究所企画・編集 シンクタンクせとうち総合研究機構, 2010 (世界遺産シ 南分室・開架和書 709||25)
3.  観光のユニバーサルデザイン 歴史都市と世界遺産のバリアフリー 秋山哲男 (ほか) 著 学芸出版社, 2010. 本館3F・人文・自然科学 689||109, 南分室・開架和書 689||109
4.  関西の世界遺産 奈良・京都・高野山・熊野・姫路城 and more 33の宝と街あそび 京阪神エルマガジン社編 京阪神エルマガジン社, 2010 (えるまがMook). 南分室・開架和書 709.10||
5.  感動の世界遺産文化遺産・複合遺産ベストセレクション

**結果件数**  
ページの上部には、指定した条件にあてはまる資料の件数が、資料の種類別に表示されます。

**書名をクリックすると《検索結果詳細》ページが表示されます。**

**並び替え**  
出版年の新しい順、タイトル・著者名の五十音順に並び替えできます。また、「△件ずつ」というように一度に表示する最大件数も変更できます。

**結果件数**  
指定した検索条件にあてはまる資料の件数が表示されます。

**続きを見る**  
結果件数が設定した件数より多いときに表示されます。クリックすると、次の件数分を表示します。

**検索用領域**  
一覧の上部に検索用の領域が表示されます。検索結果の件数が少なすぎる時や多すぎる時など、検索条件を見直せます。



### 検索結果詳細: 図書

**前へ/次へ**  
一覧のページで前後に表示されている別の資料の情報に切り替えられます。

**書誌データ**  
書名や著者名、出版社、出版年など資料に関する情報が表示されます。

21世紀世界遺産の旅

表紙の画像イメージ

この資料の関連情報

巻号	予約人数	所在	別置記号	請求記号	資料ID	貸出区分	状況
1	0	本館3F・人文・自然科学		709.93	6000125948	一般貸出	貸出中 (20XX/04/11)

**印刷するときは…**  
Webブラウザの印刷機能を使用して印刷してください。  
・[ファイル]メニューの[印刷]を選択する  
・[Ctrl]+[P]キーを押す  
・ツールバーの[プリンター]アイコンを押す

**所蔵データ**  
対象データベースを「本学所蔵」とした場合、図書館にある資料の所在や貸出状況が表示されます。資料が貸出中の場合、「状況」欄には「貸出中(返却予定日)」と表示されます。

OPACから予約する →P15へ

※ 資料の関連情報として、Webcat Plusの図書情報、内容および目次情報などへリンクしています。  
※ 図書館の資料の場合、Amazon.co.jpにその資料のイメージが登録されているときには、表紙の画像イメージが表示されます。イメージをクリックするとAmazon.co.jpのページが開きます。  
※ 対象データベースを他大学などの所蔵(NACSIS目録)とした場合、所蔵図書館の件数と一覧を確認できます。

### 検索結果詳細: 雑誌

**前へ/次へ**  
一覧のページで前後に表示されている別の資料の情報に切り替えられます。

**所蔵データ**  
所在ごとに、所蔵年や所蔵巻号が表示されます。

**バックナンバーを見る**  
雑誌のバックナンバーの情報を参照します。直前の雑誌の詳細情報に表示されていた巻号より古い巻号が新しいものから順に表示されます。

雑誌の所蔵

請求記号	所蔵年	所蔵巻号
P336  3	1966-2009	54-56, 57(39-49), 66-

雑誌の巻号

最新号 97巻11号 2009年3月14日

予約人数	所在	請求記号	製本状態	資料ID	状況
1	本館2F・雑誌	P336		3	

**各号の情報**  
雑誌1冊ごとの情報が表示されます。資料が貸出中の場合、「状況」欄には「貸出中(返却予定日)」と表示されます。

OPACから予約する →P15へ

※ 資料の関連情報として、Webcat Plusの雑誌情報へリンクしています。

### 所蔵情報の見方

図書

所蔵	巻号	予約人数	所在	別置記号	請求記号	資料ID	貸出区分	状況
1	予約	0	本館3F・人文・自然科学		007.58 21	6000130245	一般貸出	貸出中 (20XX/04/11)

**館内地図**  
「所在」に表示された文字をクリックすると、棚の位置が表示されます。

- ・所在…………… 資料が置いてある場所 (本館/南分室、フロア、コーナー)
  - ・別置記号… 別置している資料の場所を特定しやすくするための記号
  - ・請求記号… 資料の背に付いているラベルどの書架に並べられているかを表示
  - ・資料ID… 資料の管理番号(バーコードの番号)
  - ・状況…………… 貸出中などの情報を表示
- OPACから予約する →P15へ

### 雑誌

雑誌の所蔵

所在	請求記号	所蔵年	所蔵巻号	受入継続	備考
1 本館2F・雑誌	P336  3	1966-20XX	54-56, 57(1-49, 51-56), 58(1-8, 10-53), 59, 60(1, 3, 5-51), 61-66, 67(1-27, 29-51), 68-84, 85(1-37, 39-49), 86-92, 93(1-3, 5-50), 94-96, 97(1-12)+	継続中	別冊(は別書誌)

- ・所在…………… 資料が置いてある場所 (本館/南分室、フロア、コーナー)
- ・請求記号… 資料の背に付いているラベル
- ・所蔵年… 所蔵している雑誌の年の範囲を表示
- ・所蔵巻号… 所蔵している雑誌の巻号を表示 数字のみは巻、( )内は号を表示
- ・受入継続… 継続して受入しているかを表示



## OPAC (蔵書検索) から予約する

OPACで検索した結果、貸出中の資料はOPACから予約できます。

### 1 予約

《検索結果詳細》ページの「所蔵」情報に表示されている【予約】ボタンをクリック。《ログイン》ページへ。



### 2 認証

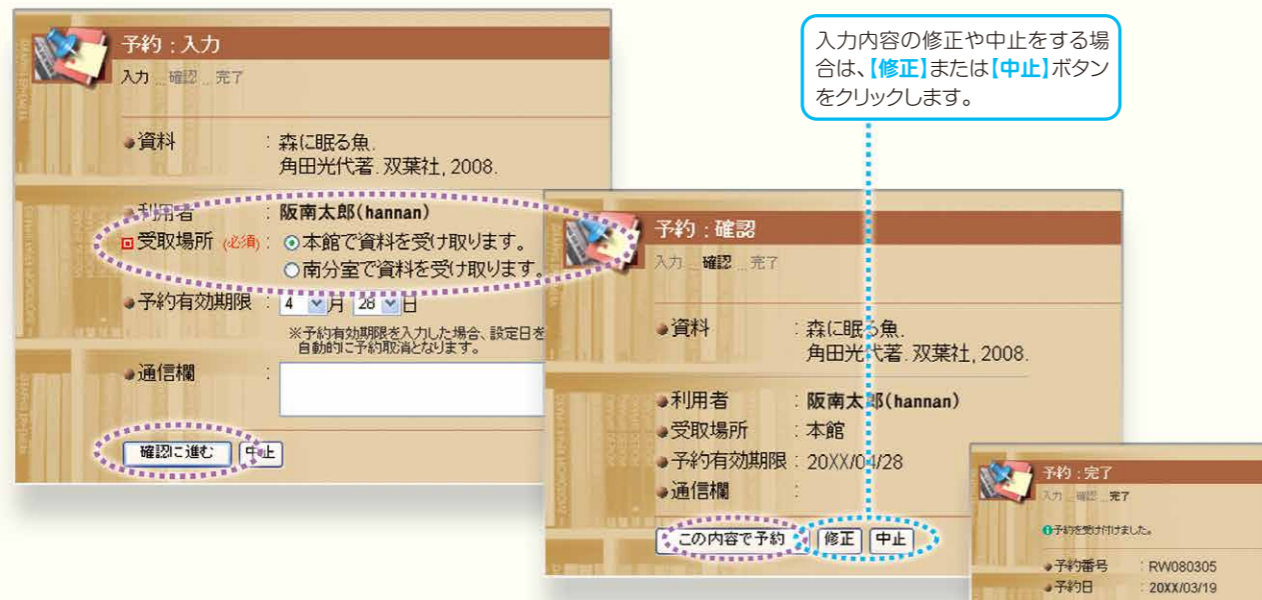
画面でID、パスワードを入力し、マイライブラリの【ログイン】ボタンをクリック。



※ ID、パスワードは、教育研究ポータル「HlnT」へのアクセスと同一です。また既にHlnTの入口からログインしている場合は《ログイン》ページは表示されません。

### 3 確認・完了

予約する資料を確認して希望の「受取場所」を選択。確認画面へ進み、内容を確認して【この内容で予約】ボタンをクリック。《完了》ページで予約番号が表示され、予約完了。



入力内容の修正や中止をする場合は、【修正】または【中止】ボタンをクリックします。

#### ■ 「予約」と同様にOPACから次の申し込みができます。 → P17「マイライブラリ」へ

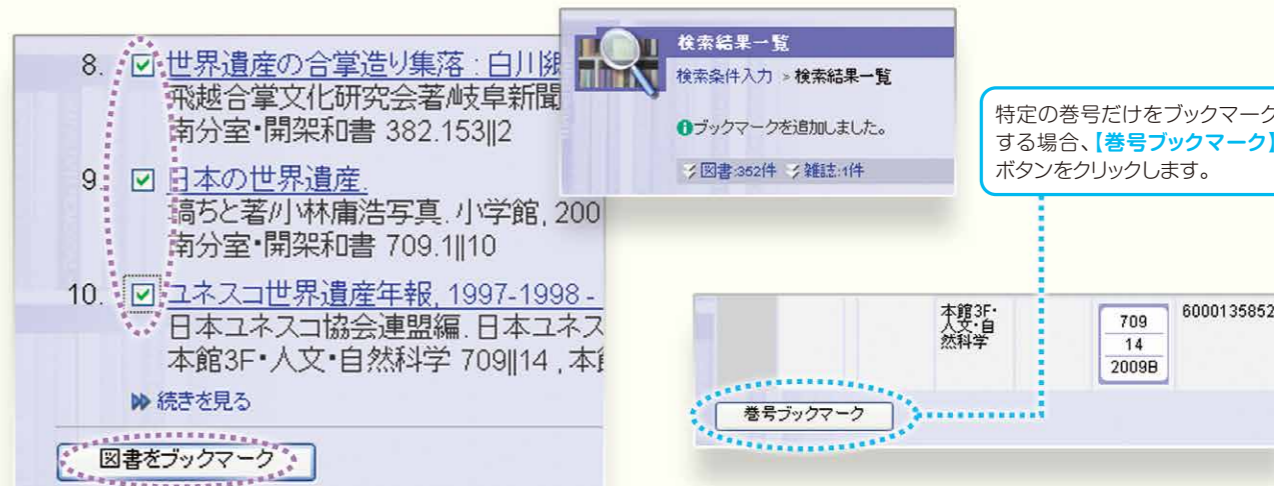
- 借用依頼…必要な資料が本学にない場合に、他機関が所蔵する資料の借用を図書館へ申し込む。 → 相互利用制度(有料)
- 複写依頼…必要な資料が本学にない場合に、他機関が所蔵する資料の複写を図書館へ申し込む。
- 購入依頼…必要な資料が本学にない場合に、資料の購入を図書館へ申し込む。

## OPAC (蔵書検索) でのブックマーク

《検索結果一覧》ページで、詳細をまとめて確認したい資料が複数あるときは、ブックマークを利用すると便利です。ブックマークした資料の情報は《ブックマーク一覧》ページで確認・印刷できます。

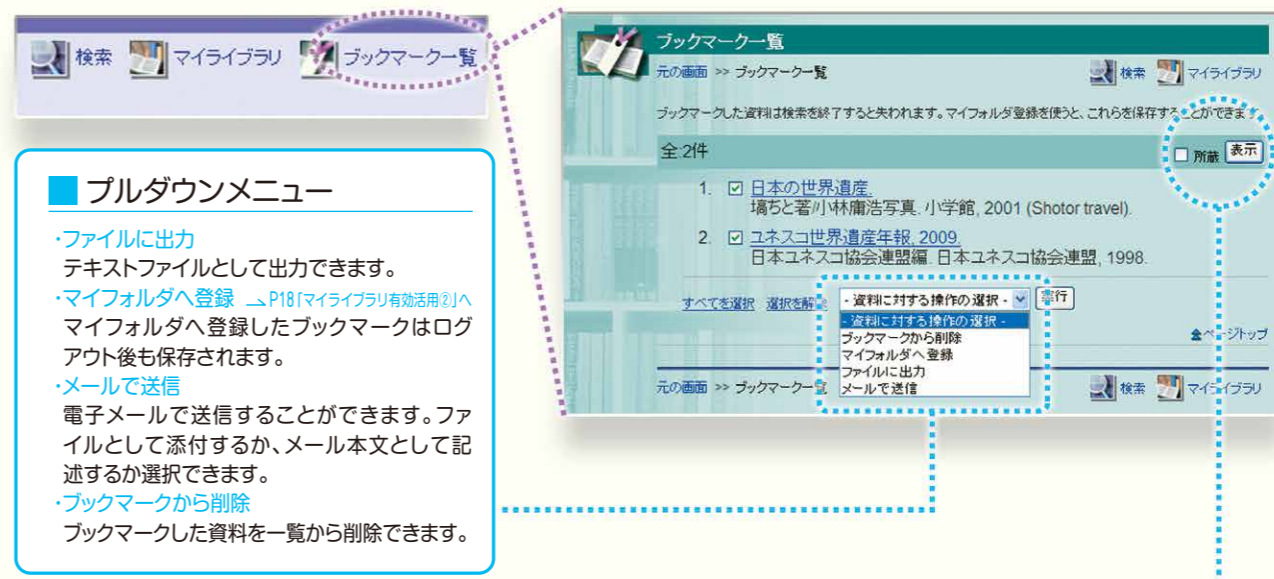
### ■ ブックマークする

ブックマークしたい資料のチェックボックスをクリックし、【図書をブックマーク】ボタンをクリックするとブックマーク完了です。



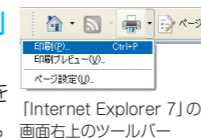
### ■ ブックマークした資料の確認と印刷

《検索結果一覧》ページ右上部に表示される【ブックマーク一覧】ボタンをクリック。《ブックマーク一覧》ページでブックマークした資料を確認・印刷できます。



#### 印刷するときは、Webブラウザの印刷機能を使用して印刷してください。

[プリンター] アイコンの横にある下向きの矢印をクリックして、[印刷]や[印刷プレビュー]を選択します。



#### 一覧に所蔵情報も含めて確認・印刷したいときは…

一覧の右上に表示された【所蔵】チェックボックスにチェックを付けて【表示】ボタンをクリックすると一覧とともに所蔵情報が表示されます。

## マイライブラリ

《マイライブラリ》は、図書館からのお知らせ、新着資料の情報、自分が借りている資料や依頼した資料の状況などが確認できる図書館情報の個人ポータルサイトです。⑥の「操作メニュー」からは必要な資料が図書館にない場合にその資料を入手するための依頼申し込みができます。



利用後は、必ず【ログアウト】してください。

**①お知らせ**  
図書館からの連絡事項や、延滞、資料の到着などの優先度の高い情報が表示されます。

**②新着情報**  
指定した条件にあてはまる資料が図書館に入ったときに、その情報が表示されます。

**③入手待ちの資料**  
予約した資料の確認と同時に、取消もできます。

**④借中の資料**  
現在借りている資料の件数が表示されます。書名や返却期限など詳細な情報も確認できます。また、1回だけ貸出延長できます。※返却期日を過ぎていたり、他の人の予約が入っている場合は貸出延長できません。

**⑤マイフォルダ**  
OPACでブックマークした資料をフォルダに保存・整理できます。「マイフォルダ管理」より、フォルダの新規作成・編集・削除が可能です。

**⑥操作メニュー**  
資料の購入依頼や、他大学が所蔵する文献の複写・資料の借用を依頼する場合、ここから図書館へ申し込むことができます。また、過去1年間分の、「借りの履歴」を確認できます。

**⑦情報**  
マイライブラリを経由して、学内端末でしか利用できないデータベースを学外から利用できます。

### 注意

- ・マイライブラリは、本学の学生／院生／教職員が利用できるサービスです。本学「HInTシステム」のID取得者以外は利用できません。
- ・サイトの管理は、ログイン実行者が責任をもって行ってください。利用終了時には必ず画面右上の「ログアウト」の文字をクリックして終了させてください(ブラウザを閉じてログアウトしていません)。



### マイライブラリ有効活用①～新着情報～

「新着資料の条件」で指定した条件にあてはまる新着図書が表示されます。図書館で利用できるようになった日(新着日)から30日間の新着図書の情報です。自分の探しているテーマやキーワードを条件に設定しておくことで、最新の資料を見逃すことなく常にチェックできます。



**1 条件設定**  
追加条件に表示したいキーワードを入力。

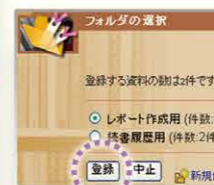
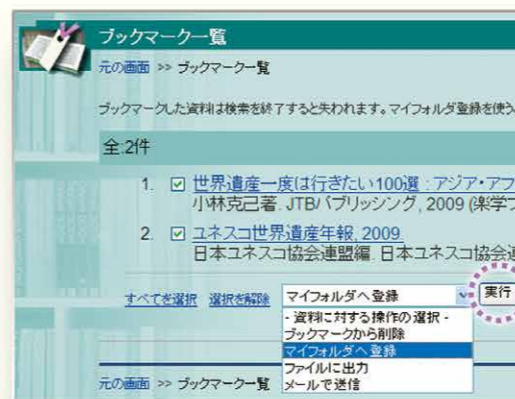
**2 発見**  
【入力条件の確認】ボタンをクリックし、過去1年間に図書館に入ってきた資料の数を確認する。指定した条件が適切であれば【この条件を登録】ボタンをクリック。

**複数キーワードの登録**  
"and"で分けられた入力窓に条件を追加すると、"両方の条件にあてはまるもの"として絞り込んだ指定ができます。

※ 登録できる条件は、最大10件までです。  
※ ひとつの条件に指定できる文字列は、最大3つまでです。

### マイライブラリ有効活用②～マイフォルダ～

「マイフォルダ」はブックマークした資料情報を保存するためのフォルダです。フォルダへの資料情報の登録は、《ブックマーク一覧》ページ、《ブックマーク詳細》ページから行います。登録をした資料にコメントを入力でき、参考文献リストとして利用できます。



**1 選択**  
《ブックマーク一覧》ページで登録する資料をチェックし、「マイフォルダへ登録」を選択し、【実行】ボタンをクリック。

**2 登録**  
《フォルダの選択》ページで登録先のフォルダを選択し、【登録】ボタンをクリック。

レポート作成用フォルダに資料を登録しました。登録した資料情報はマイライブラリから参照できます。



※ 新しくフォルダを作成する場合は「新規作成」をクリックします。  
※ マイフォルダに作成できるフォルダは100個です。各フォルダには30件の資料データを保存できます。  
※ マイフォルダのデータは、ログアウトした後も保存されます。



### Webcat Plus

国立情報学研究所 (NII) が提供する無料の情報サービスです。全国の大学図書館や国立国会図書館の所蔵目録、新刊書の書影・目次データベース、古書店の在庫目録、電子書籍データベースなど、本に関するさまざまな情報源を統合、整理して提供しています。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

#### POINT

- ・江戸の和本から今週の新刊書まで、幅広く検索できます。
- ・資料を所蔵する図書館を検索できます。
- ・短編集の各短編や論文集の各論文といった各作品を、作品単位でも検索できます。
- ・著作をもつ作家や研究者はもちろん、組織や団体、著作をもたない著名人の人物情報も検索できます。
- ・自分専用の仮想書棚を作り、お気に入りの本や作品、人物をまとめて書棚に並べられます。

### 検索方法

#### 1 検索

「連想検索」、「一致検索」、「書棚」の3つの画面から本を検索できます。



##### ①連想検索

文章をまるごと使って検索できます。文書と文書の言葉の重なり具合をもとに関連する本を幅広く探し出せます。



##### ②一致検索

入力した単語やフレーズに一致する本を確実に探し出せます。本、作品、人物のいずれかを検索対象として選択して検索します。



##### ③連想×書棚

①連想検索や②一致検索で見つけた本を自分専用の書棚に追加して並べられます。さらに書棚の内容から連想検索を行い、関連する他の本を探し出せます。



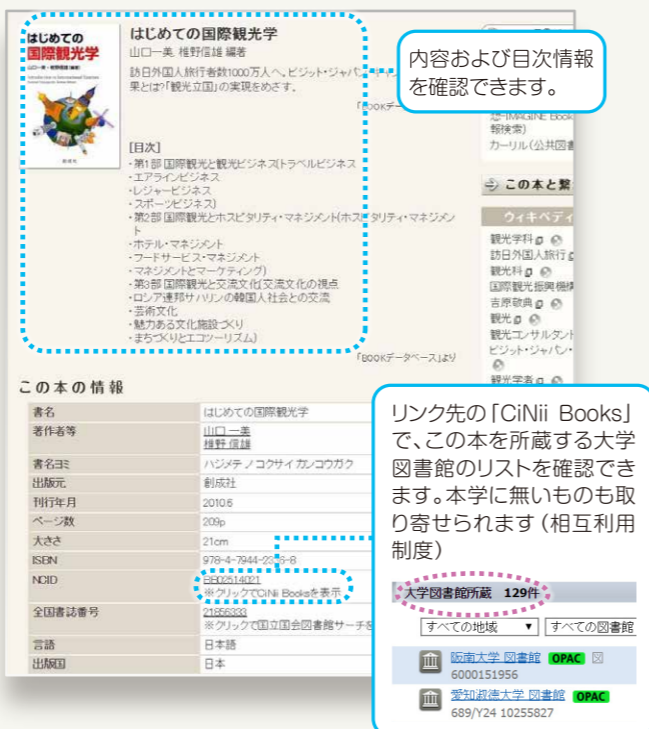
#### 2 選択

検索結果一覧から見たいタイトルをクリック。



#### 3 発見

別ウィンドウで詳細情報を表示します。



内容および目次情報を確認できます。

リンク先の「CiNii Books」で、この本を所蔵する大学図書館のリストを確認できます。本学に無いものも取り寄せられます(相互利用制度)



右側に表示される連想ワードを使い、さらに条件を追加して絞り込み検索できます。



### カーリル

全国の大学図書館と公共図書館の所蔵情報や貸出状況を簡単に検索できる日本最大の図書館検索サイト。全国6,000館以上の図書館から現在の貸出状況を検索できます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

#### POINT

- ・複数の図書館の所蔵とAmazon.co.jpのデータベースを同時に検索でき、本を最も手軽に入手する方法がわかります。
- ・本を検索するときに地名を選択すると、その場所から近い図書館が自動的に検索され、欲しい本が近くの図書館で利用できるかすぐにわかります。
- ・ベストセラーなどの「今話題の本」の情報が毎日更新され、図書館の所蔵情報や貸出状況がわかります。
- ・全国のユーザーが「レシピ」を作り、インターネットを通じておすすめの本を紹介しています。

### 検索方法

#### 1 選ぶ

「図書館を選んで」をクリックし、利用したい図書館を選択します。



図書館マップから近くの図書館を探し出し、自分のお気に入りの図書館として設定できます。

#### 2 検索

右上の検索ボックスにキーワードを入力し、「さがす」ボタンをクリック。



#### 3 発見

検索結果一覧から見たいタイトルをクリック。詳細を表示します。



各図書館のリアルタイムな所蔵情報、貸出状況を確認できます。





Books.or.jp (日本書籍総目録)

「図書館においてほしい」と思う図書があるときに、現在購入(入手)できるかどうかを調べられる書籍検索サイトです。検索した資料は学生購入希望制度で図書館購入の申込ができます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

POINT

- 各出版社が提供する書籍情報を日本書籍出版協会に蓄積し、入手可能な既刊分約96万件のデータを収録しています。
データは日次更新されていて最新刊も検索対象になっています。
検索結果画面から直接オンライン書店にリンクしています。
「出版社検索」で出版社の社名、その読み、住所から出版社の情報を検索できます。



(日本書籍出版協会HP)

大阪府Web-OPAC横断検索

大学図書館にない文芸書や実用書などを探し出せます。自宅近くの図書館や大阪府内の公共図書館に所蔵している場合は、直接訪問して利用したり、図書館間の相互利用で資料を取り寄せることもできます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

POINT

- 大阪府の公共図書館、大阪の類縁機関、近畿の公共図書館、国立国会図書館と全国の大学図書館(CiNii Books)の所蔵資料を同時に検索できます。
検索対象の図書館および機関をそれぞれ個別に選択できます。
検索結果が機関ごとに一覧表示され、各機関の検索ページにリンクされ、図書の詳細情報もわかります。

URL <https://www.library.pref.osaka.jp/>



(大阪府立図書館HP)

その他の図書を調べるサイト

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

図書検索サイト

国立国会図書館サーチ
[http://iss.ndl.go.jp/]
雑誌記事、デジタル資料、レファレンス記録、立法情報などの図書以外の資料も検索できます。

日本図書館協会
[https://www.jla.or.jp/link/tabid/95/Default.aspx]

出版情報サイト

日本書籍出版協会
[http://www.jbpa.or.jp/outline/member.html]

オンライン書店比較サイト
[honyslink.net/]

古書店
日本の古本屋
[https://www.kosho.or.jp/]
スーパー源氏
[https://www.supergenji.jp/]

Googleブックス
[https://books.google.co.jp/]

書店のサイト
紀伊國屋書店
[https://www.kinokuniya.co.jp/]
丸善&ジュンク堂書店
[http://www.junkudo.co.jp/]

Amazon.co.jp
[https://www.amazon.co.jp/]



MAGAZINEPLUS

学内

一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した日本最大規模データベースです。国立国会図書館の「雑誌記事索引」ファイルを完全収録。さらに「雑誌記事索引」ではカバーしきれない年報類・論文集なども検索できます。論文・記事約1,675万件を収録しています。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(学内)

POINT

- 学術研究雑誌だけでなく、ビジネス誌や一般大衆誌に掲載されている記事も検索できます。
論文中のキーワード以外に、著者名や雑誌名からも検索できます。
一部、他のサイトとの連携機能により本文を閲覧できます。

検索方法

1 検索・絞る

キーワードを入力し、「検索」ボタンをクリック。



利用終了後は「LOGOUT」ボタンをクリック。

項目ごとの検索やAND、OR、NOT検索もできます。

2 選択

記事を一覧で表示。見たい記事をチェックし、「チェックした文献を詳細表示」ボタンをクリック。



3 発見

別ウィンドウで詳細情報を表示します。



著者名、掲載雑誌、巻号、掲載ページを確認

OPAC連携機能

雑誌名の横に「阪南大学図書館」と表示があれば、本学がその雑誌を所蔵していることを示しています。
※ 情報が不完全な場合がありますので、必ず本学図書館のOPACで所蔵状況を確認してください。

WebcatPlus

Webcat Plus連携機能

検索結果から、国立情報学研究所のWebcat Plusにリンクしています。本学に所蔵されていないときは、このマークをクリックして他館の所蔵を確認できます。

J-STAGE

J-STAGE原文連携機能

検索結果から、科学技術振興機構のJ-STAGEにリンクしています。オープンアクセスジャーナルであれば、原文をPDFで閲覧できます。

東洋経済

東洋経済原文連携機能

東洋経済新報社が発行する主要5誌『週刊東洋経済』『金融ビジネス』『一橋ビジネスレビュー』『Think!』『オール投資』の原文をPDFまたはテキストファイルで閲覧できます。

OJNavi-原文

OJNavi原文連携機能

無料公開されている論文原文を閲覧できます(一部有償)。

日経BP記事検索サービス

日経BP社が発行する約60誌の雑誌を一度に検索できる全文データベースです。レポートや論文の資料作成、就職活動での企業分析、コンピュータ・IT知識のスキルアップなど情報収集に幅広く活用できます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(学内)

POINT

- ・論文作成や就職活動などの用途別にページが構成されています。
- ・詳細検索では目的に応じて7つの検索方法を使い分けできます。研究テーマ検索/エキスパート検索/会社名検索/雑誌発行日検索/論文・研究者検索/内容分類検索/用語検索
- ・記事全文の引用に便利な「テキスト版」と、誌面そのままの「PDF版」で閲覧できます。
- ・日経BP社発行の雑誌で1997年以降のバックナンバーから1週間前までの最新記事を検索できます。(『日経ビジネス』は1969年創刊号から発行日当日までを収録)

検索方法



1 検索

キーワードを入力して【検索】ボタンをクリック。

半角スペースを空けて複数のキーワードを入力できます。

検索対象を雑誌記事以外にも追加できます。



論文・レポート作成、就活支援機能の入り口  
就活情報を収集する「業界研究」など、就職活動に役立つ情報を入力するためのメニューがあります。



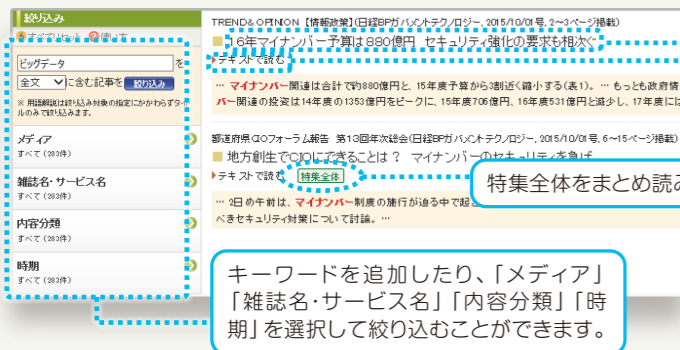
目的に応じて7つの検索方法を選択できます

- ①「研究テーマ検索」  
自分の研究内容に近いテーマを選んで、キーワードとともに検索できます。
- ②「エキスパート検索」  
「キーワード」「記事発表日」「業種」「掲載メディア」をそれぞれ指定して、絞り込み検索ができます。
- ③「会社名検索」  
会社名の入力だけで、その企業に関連の深い情報だけを検索できます。
- ④「雑誌発行日検索」  
雑誌記事を発行年月日から検索できます。
- ⑤「論文・研究者検索」  
「J-GLOBAL」「Cinii」に収録されている研究開発関連の情報や学術論文情報を調べることができます。
- ⑥「内容分類検索」  
700を超える記事のカテゴリから検索できます。業界ごとに分類されているので業界情報も簡単に分かります。
- ⑦「用語検索」  
「日経パソコン デジタル・IT用語辞典」「日経ヘルス サプリメント事典」に収録されている用語をそれぞれ検索できます。



2 絞る・発見

読みたい記事のタイトルをクリックし、PDF形式で記事を表示。



・テキスト版

・PDF版

特集全体をまとめて読み

キーワードを追加したり、「メディア」「雑誌名・サービス名」「内容分類」「時期」を選択して絞り込むことができます。

NDL ONLINE  
(国立国会図書館オンライン)

約24,000誌の学術雑誌の書誌情報(著者・論題名・雑誌名)を検索できる「雑誌記事索引」や、各種コンテンツを検索し、各種の申込みができるサービスです。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

POINT

- ・国立国会図書館が所蔵している図書も同時に検索できます。
- ・国立国会図書館にある資料も相互利用制度で取り寄せできます。
- ・全国の公共・大学・専門図書館、公文書館、美術館や学術研究機関などさまざまな機関の所蔵資料を統合的に検索できます。

検索方法

URL <https://ndlonline.ndl.go.jp/> 対応

1 検索

検索したいキーワードを入力して、虫眼鏡のマークをクリック。

2 絞る

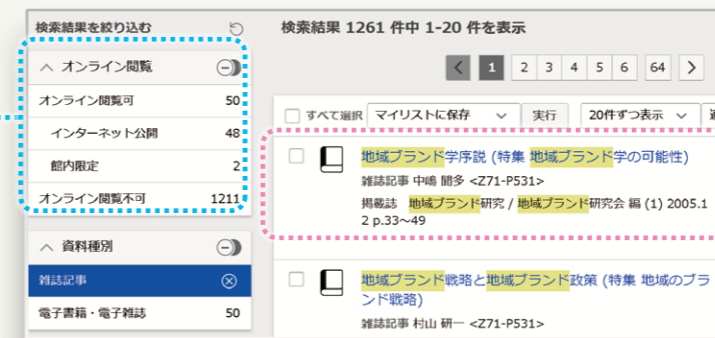
【検索結果】の画面で、資料種別などを選んでクリック。



検索結果の件数が多いときは、各項目で絞り込みを行う。

3 発見

検索結果一覧から見たい記事のタイトルをクリック。詳細を表示します。



オンラインで閲覧できるか、など様々な条件で絞り込み・並べ替えができます。

画面下部には、資料を所蔵している図書館等が表示されます。

相互利用で資料を収集しよう

雑誌名からOPAC(蔵書検索)で検索し、本学にあれば利用できます。本学にない雑誌は相互利用制度(有料)を利用し、他機関が所蔵する資料の複写を図書館へ依頼できます。

申込

カウンター、  
マイライブラリ

→P7、P17⑥操作メニューへ

- \* 一般誌などを含め、幅広く論文・記事を探したいときは、P22 MAGAZINEPLUS(マガジンプラス)をご覧ください。
- \* 大学紀要を探したいときは、Cinii(サイニイ)で検索すると本文まで見ることのできる論文もあります。詳細はP25をご覧ください。

その他の雑誌記事を調べるサイト

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索

・ざっさくプラス 学内  
明治時代から現在までに刊行された、全国誌から地方誌までの雑誌記事を検索できます。



・毎朝(マイサク) 学内  
毎日新聞出版発行の『週刊エコノミスト』の記事を検索・閲覧できます。

・東洋経済デジタルコンテンツライブラリー 学内  
東洋経済新報社発行の『週刊東洋経済』などの記事を検索・閲覧できます。

・ダイヤモンドD-VISION NET 学内  
ダイヤモンド社発行の『週刊ダイヤモンド』などの記事を検索・閲覧できます。

国立情報学研究所 (NII)  
論文情報 (CiNii等)

国立情報学研究所が作成、収集した各データベースにより、学術論文や雑誌の情報が検索できます。全文を閲覧・ダウンロードできるコンテンツも増えてきています。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (フリーアクセス・一部学内)

POINT

- 掲載雑誌名、巻号、掲載ページなどの情報と本文や抄録、引用文献の有無もわかります。
- 本文や抄録がある場合は、閲覧や出力もできます。

サイニィ アーティクルズ

CiNii Articles ~日本の論文を探す (論文情報)

URL <https://ci.nii.ac.jp/>

学内 対応



学術雑誌や研究紀要の中から論文を検索。引用情報から関連論文を追跡することもできる、論文情報ナビゲータです。

- 論文情報の統合検索
- 引用関係の表示
- 本文へのリンク

学内

学内の端末からアクセスすると、本文表示できる論文数が多くなります。

サイニィ ブックス

CiNii Books ~大学図書館の本を探す



サイニィ ディザテーゼーションズ

CiNii Dissertations ~日本の博士論文を探す



カケン

KAKEN (研究課題・成果情報)

URL <https://kaken.nii.ac.jp/>

学内 対応



科学研究費補助金による、あらゆる分野の研究活動の最新成果を検索できる研究成果公開サービスです。

- 文科省科研費補助金の採択課題、研究成果の一括検索

学術研究データベース・リポジトリ(専門学術情報)

URL <https://dbr.nii.ac.jp/>

国内の学会、研究者、図書館などが管理する各種専門データベースを複合的に利用できる学術研究データベース・リポジトリです。



- 複数の学術データベースを一括検索



ジャイロ

JAIRO (教育・研究成果情報)

URL <http://jairo.nii.ac.jp/>

日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術情報 (学術雑誌論文・学位論文・研究紀要・研究報告書など) を横断的に検索できます。「阪南大学学術機関リポジトリ」を含みます。



- 本文へのリンク



日経テレコン21

学内

1975年以降の日経各紙(日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ<流通新聞>)の記事や、主要企業の基本情報の他、日経デジタルメディア社が発信する速報ニュースやマーケット情報の写真やグラフ、映像といったマルチメディア情報を利用できます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

POINT

- 日経各紙(日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ<流通新聞>)の記事を一括検索できます。
- 期間、媒体などを指定して絞り込み検索ができます。
- 本文がテキスト形式とPDF形式(記事イメージ)で閲覧・出力できます。
- 「企業検索」では、最新の企業情報、財務情報を収録しています。
- 「人事検索」では、全国の企業経営者や役員から、議員や公官庁職員、各界で活躍する著名人まで、幅広い人事情報を収録しています。
- 「業界情報」では、記事検索メニューで提供する、業界動向や市場シェアなどを中心に扱ったコンテンツを集約しています。
- 「データ&ランキング」では、日経各紙などに掲載されたビジネスに関連する各種ランキング記事や各種統計データ、業界情報を簡単に閲覧できます。

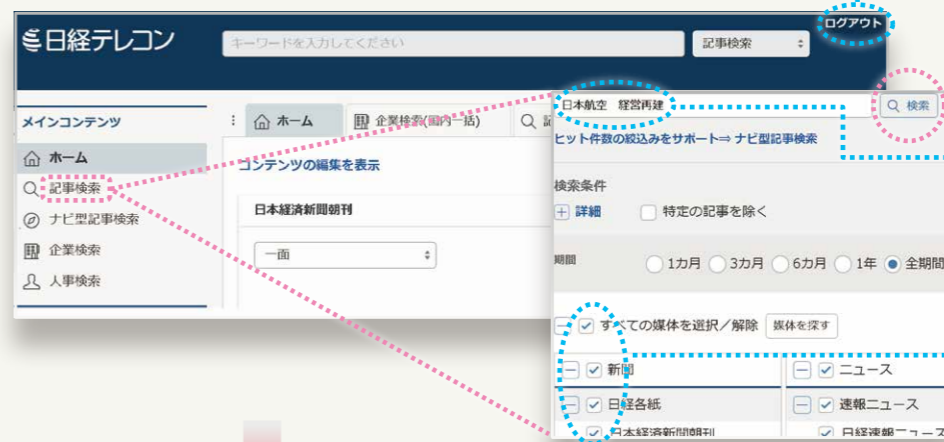
検索方法



1 検索

【記事検索】をクリック。キーワードを入力、検索期間を選択し、【検索】ボタンをクリック。

利用後は【ログアウト】ボタンを押してください。



AND検索で絞り込みを行う場合は、語句と語句の間に半角スペースをあけて入力。

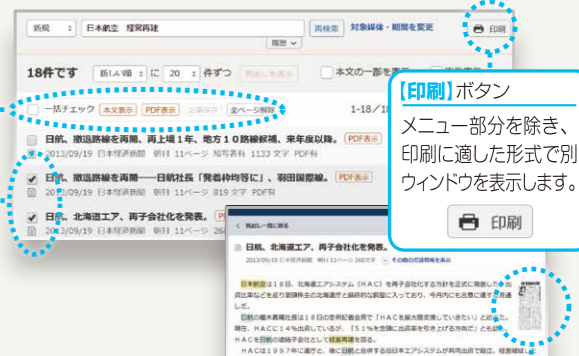
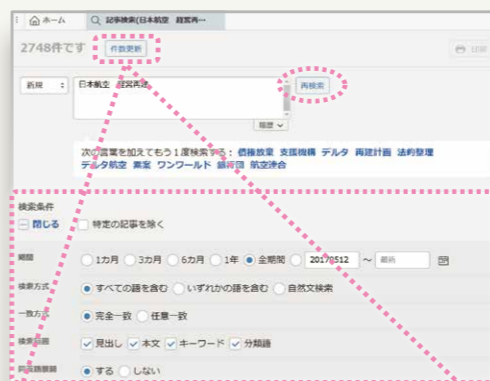
特定の新聞だけを検索する場合は対象新聞のみにチェックを入れる。

2 絞る

検索結果の件数が多い場合は【詳細】をクリックし、条件を指定して【件数更新】または【再検索】ボタンをクリック。件数を確認して【見出しを表示】ボタンをクリック。

3 発見

検索結果から、見たい記事にチェックを入れる。チェック後に【本文表示】または【PDF表示】ボタンをクリック。



【印刷】ボタンメニュー部分を除き、印刷に適した形式で別ウインドウを表示します。

一括チェック 【本文表示】 【PDF表示】

写真や表なども含めた実際に新聞に掲載された形をそのまま見たい場合は、この部分をクリックするとPDF形式で画像が表示され、出力できます。

※ 著作権の関係で、記事・写真・図表が表示されない場合もあります。

朝日新聞「聞蔵IIビジュアル」  
学内

明治12年の創刊号からの記事・広告約1,200万件を検索できる国内最大級の記事データベースです。「週刊朝日」、「AERA」の記事も収録し、人物データベースや歴史写真アーカイブ、現代用語事典「知恵蔵」も検索できます。  
[アクセス] 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

POINT

- 朝日新聞(1985年～)の記事以外に朝日新聞社が発行する雑誌「AERA」(1988年5月創刊～)「週刊朝日」(2000年4月～)に掲載された記事も同時に検索できます。
- 朝日新聞本紙(東京、大阪、西部、名古屋、北海道の各本支社発行分含む)以外に地域版(沖縄除く)も検索できます。
- 2005年11月以降の記事については、切り抜きイメージ表示(PDF)で写真や図表も確認できます。
- 1879年創刊号～1999年の朝日新聞縮刷版「明治・大正」「昭和(戦前)」「昭和(戦後)」の紙面イメージ(PDF)を閲覧できます。
- 歴史写真アーカイブでは、満州事変の前後から敗戦までのアジア各地で撮影された写真約1万枚を収録し、キーワードや分類、撮影地、年表などから検索・閲覧できます。
- 現代用語辞典「知恵蔵」や人物データベースの検索もでき、関連事項を調べるのにも便利です。

検索方法



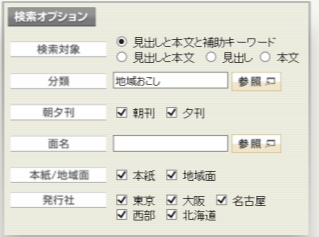
1 検索・絞る

[ログイン(Login)へ]をクリック。キーワードを入力、発行日を選択し、[検索実行]ボタンをクリック。

何を調べよう...



詳細検索モードの検索オプションでは、朝刊/夕刊や本誌/地方紙など、より詳細な条件で検索できます。



聞蔵IIビジュアル/テキスト内の横断検索もできます。

検索対象紙誌を選択します。  
※選択されていないときは4紙誌とも検索対象になります。

関連キーワードで検索を  
広げることができます。

2 選択

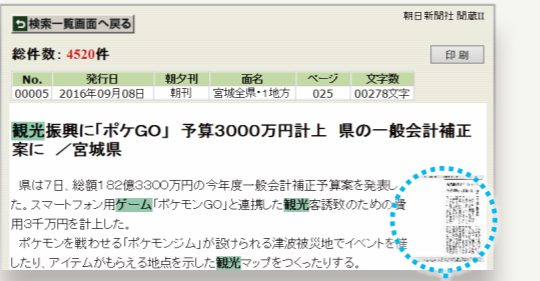
記事を一覧で表示。見たい記事をチェックし、[本文表示]ボタンをクリック。



一覧リストからさらに再検索できます。

3 発見

本文が表示され、検索キーワードがマーカーで表示されます。



記事の画像をPDF形式で見ることができます。



検索および閲覧出力がすべて終了し、利用を終わらせるときは、必ず画面右上にある[ログアウト]ボタンをクリックしてからブラウザを終了させてください。

※ 著作権などの関係で本文を表示できないものがあります。

読売新聞「ヨミダス文書館」  
学内

読売新聞社提供の読売新聞記事全文データベース。1986年9月以降の「読売」、1989年9月以降の「The Japan News」の記事検索ができます。また、国語/英和/和英辞典/イミダス、人物情報も検索できます。  
[アクセス] 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

POINT

- 読売新聞本紙と地域版、英字新聞「The Japan News」の新聞記事を検索・閲覧できます。
- 2008年12月以降の読売新聞記事では、カラー写真や図表付きの「切り抜きイメージ」を表示できます。
- 国語・英和・和英辞典・イミダスを検索でき、新聞記事の本文中の語句をすぐに調べられます。
- 現代のキーパーソン約26,000人を収録した人物情報を検索・閲覧できます。勤務先、職業肩書、出身校名、分野、出身地、生年月日から検索でき、さらにその人物に関連する読売新聞記事も閲覧できます。

検索方法



1 検索

[平成]タブをクリックし、検索語(キーワード)を入力。検索対象の期間を指定して[検索]ボタンをクリック。

2 絞る

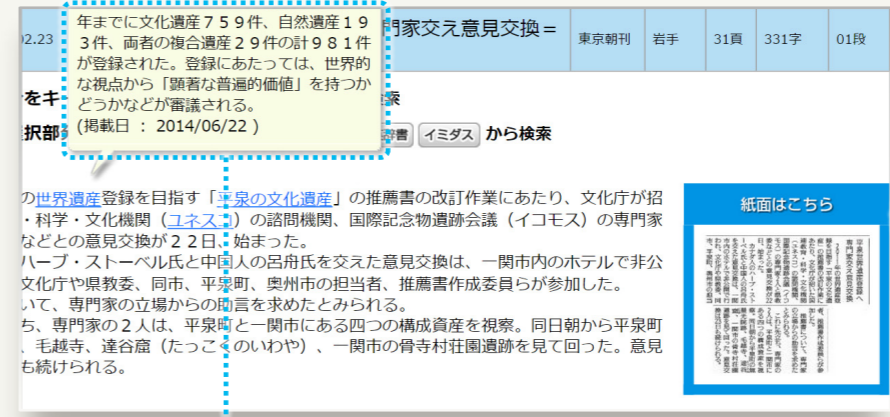
結果一覧が表示されます。記事の見出しをクリック。



利用後は、トップページまたは検索画面にある[ログアウト]ボタンを押してください。

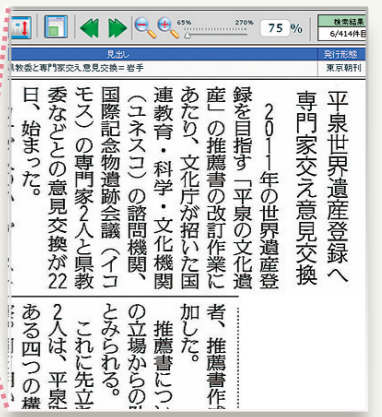
3 発見

本文ページを表示します。



本文中の青色文字をクリックすると、用語解説が表示されます。

※ 著作権などの関係で本文を表示できないものがあります。



【紙面はこちら】の画像をクリックすると、別ウィンドウで紙面イメージを閲覧できます。

※ 紙面イメージは2008年12月からの採録です。これ以降の記事でも、イメージがない場合があります。

その他の新聞記事検索

その他、学内の端末では、毎日、産経の各新聞の記事全文を閲覧出力できるデータベースを利用できます。また、各新聞社のWebサイトでは、最新のニュースを閲覧できます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

毎日新聞  
「毎索(マイサク)」※ 学内



毎日新聞社とジー・サーチが提供する毎日新聞記事データベース。1872年以降の毎日新聞記事(本紙・地方版)を日付、キーワードで検索できます。また、1872年以降の毎日新聞の日付検索による「紙面イメージ」の閲覧、1989年以降の「週刊エコノミスト」や2008年以降の英文ニュースサイト「The Mainichi」の記事を検索・閲覧できます。

1 検索 トップ画面にある詳細検索の【毎日新聞記事検索】をクリック。キーワードを入力。検索対象の日付や面名などを指定して【検索開始】ボタンをクリック。



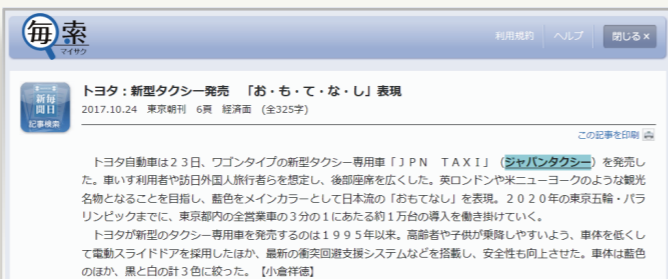
利用後は【ログアウト】ボタンを押してください。

検索結果の件数を確認して【一覧表示】ボタンをクリック。

2 絞る 結果一覧が表示されます。記事の見出しをクリック。



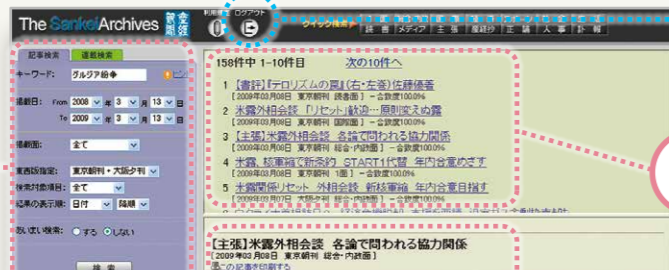
3 発見 本文ページを表示します。



産経新聞  
「The Sankei Archives」※ 学内



産経新聞社提供の産経新聞記事全文データベース。1992年9月以降の「産経」の記事を検索できます。



利用後は、【ログアウト】ボタンを押してください。

2 絞る 結果一覧の中から、読みたい記事の見出しをクリック。

1 検索 【記事検索】画面で、キーワードを入力。掲載日を指定して【検索】ボタンをクリック。

3 発見 記事の本文が表示されます。

※ 著作権などの関係で本文を表示できないものがあります。

掲載期間が短い? マスコミ各社のWebサイトやニュース配信サイト...

・Web上に記事が掲載されている期間が比較的短いので古い記事を調べられません。  
・Web上での掲載期間が短いので、引用文献として論文の【注】に典拠を示したとしてもURLを見て典拠を確認できない場合があります。

・書きかけのものがアップロードされることもあり、同じ新聞社でも本紙印刷版とは内容が若干異なる場合があります。引用文献として典拠を明記する場合には、掲載日付を確認して本紙または新聞縮刷版を調べなおすか、「新聞記事を探す」(P26~)で紹介したデータベースを利用して記事内容を確認しましょう。

辞書・事典で用語、事象などを調べる

レポート・論文のテーマを設定するには、まず語句や事象の意味を正確に調査することが必要です。百科事典や辞書のデータベースはそれらの答えを出してくれるだけでなく、関連キーワードなどがわかり、情報収集の範囲を広げられます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

ジャパンナレッジ (Japan Knowledge) 学内



POINT

- ・百科事典、辞書、ニュース、学術サイトリンク集などを集積したデータベースです。
- ・[OneLook] 検索機能で、日本大百科全書、現代用語の基礎知識、日本人名大辞典、ランダムハウス英和大辞典など約20種類の辞典、事典の横断検索ができます。また、「記事・コラム」「叢書・URL」の検索も同時に行えます。
- ・最新版の「会社四季報」、2010年以降の『週刊エコノミスト』の記事を検索・閲覧できます。

検索方法

ログインする

まず、このボタンから【ログイン】してください。

1 検索

キーワード(調べたい言葉や事柄)を入力し、【検索】ボタンをクリック。

検索対象を選択できます。

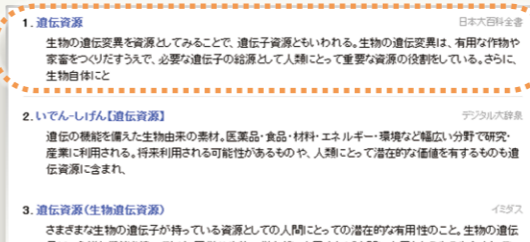
利用後は【ログアウト】ボタンを押してください。

2 絞る

検索結果から見たい記事リスト、または【続きを読む】をクリック。

3 発見

別ウィンドウで本文ページを表示します。



信憑性に欠ける? オンライン百科事典のウィキペディア(Wikipedia)の記事...

ウィキペディアは、誰でも無料で自由に編集に参加できるようになっているインターネット上の事典サイトです。不特定多数による匿名の執筆者や編集者の投稿記事から成り立っているため、内容の信憑性や公正さについて疑問視されています。そのため、学術研究の典拠として利用するには問題があります。あくまでも参考程度にとどめておきましょう。

※ 簡単に使える「基本検索」、より詳細な条件が指定できる「詳細検索」、ひとつのコンテンツに絞って調べる「個別検索」があります。その他、年表や世界地図、江戸名所図会、映像や音楽など多彩なコンテンツが集められています。

その他の辞書・事典のサイト

- ・知恵蔵(朝日現代用語) (朝日新聞現代用語「知恵蔵」の最新版をキーワードから検索できます。)[データベース検索「知恵蔵IIビジュアル」でアクセス] 学内 →P27へ
- ・三省堂 Web Dictionary (デイリー・コンサイス国語・英和・和英辞典) [https://www.sanseido.biz]
- ・goo辞書 ([デジタル大辞典]、「プログレッシブ英和中・和英中辞典」) [https://dictionary.goo.ne.jp/]
- ・ブリタニカ大百科事典 (英語版の百科事典) [https://www.britannica.com/]
- ・Yahoo!辞書 ([「大辞泉」,「類語実用辞典」,「プログレッシブ英和中・和英中辞典」) [https://dic.yahoo.co.jp/]
- ・コトバンク (朝日新聞出版、講談社、小学館などの辞書から用語を検索できます。)[https://kotobank.jp/]

新聞記事を探す  
分野別情報を探す



企業情報を調べる①

企業名や企業コード、または業種などから企業情報がわかるデータベースは、企業研究の必需品です。また、インターンシップや就職活動の下調べにも役立ちます。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

eol (Web版 有価証券報告書) 学内



POINT

- ・国内上場企業と非上場企業をあわせて約8,000社の基本情報が閲覧できます。
- ・上場企業1984年以降、非上場企業1998年以降の有価証券報告書がPDF形式およびHTML方式で閲覧および出力できます。
- ・企業の属性情報や開示書類などコンテンツおよび有価証券報告書などの記載事例をキーワードにできるなど、多様な条件で検索できる機能がついています。
- ・売上高などの条件で企業ランキングを表示できます。

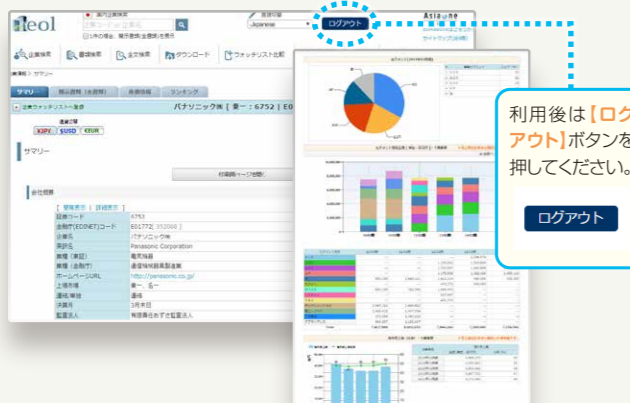
検索方法

1 **検索** 企業名または企業コードを入力し、**[検索]** ボタンをクリック。

2 **発見** 本文ページを表示します。



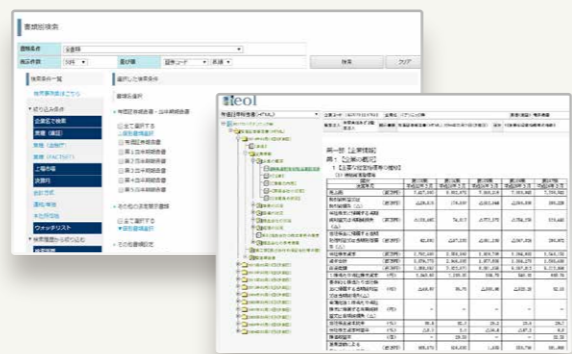
■「サマリー」メニュー 企業の基本情報の閲覧



利用後は**[ログアウト]** ボタンを押してください。

■「開示書類(全書類)」メニュー

有価証券報告書をベースとした要約財務諸表・財務CSVデータ・有価証券報告書原文の閲覧・ダウンロード



※ その他、各企業の株価に関する情報の閲覧、同業種と比較したランキングの閲覧、企業のさまざまな書類を閲覧・ダウンロードできるメニューがあります。

その他の企業情報のサイト アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (フリーアクセス・学内)

・日経テレコン21「日経会社プロフィール」学内 (全国主要企業のデータを収録。) →P26へ

・eol企業ナビ 学内 (有価証券報告書を提出しているすべての企業情報を閲覧できます。)

・日本経済新聞マーケットの企業からのお知らせ (IR) [\[http://www.nikkei.com/markets/ir/\]](http://www.nikkei.com/markets/ir/)

・ジャパンナレッジ「Web版 会社四季報」学内 (会社四季報の最新版データが閲覧できます。) →P30へ

・日経BP記事検索サービス 学内 (「優良企業ランキング」「注目企業」(企業ランキング、企業情報を閲覧できます。) →P23へ

・EDINET (金融庁のHP内にあり、直近5年分の有価証券報告書、公告が閲覧できます。) [\[http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/\]](http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/)

・「帝国データバンク 業界動向」学内

ひとくちメモ!

【企業ランキングを調べる資料はコレ!】

冊子体『全国企業あれこれランキング』(帝国データバンク) 業界ごと、地域ごとなどの項目のもと、企業ランキングを掲載。

企業情報を調べる②

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

ダイヤモンド D-VISION-NET 学内



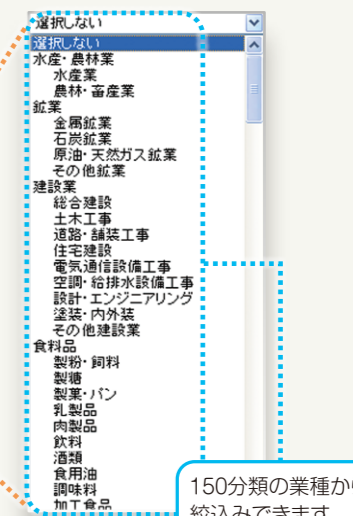
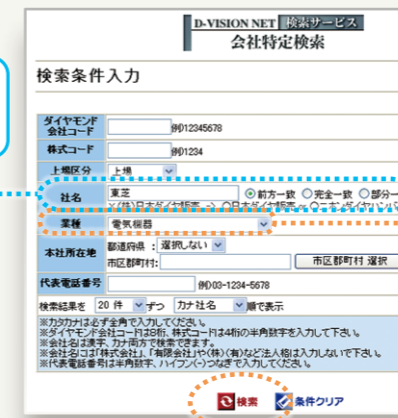
POINT

- ・ダイヤモンド社の情報資産を検索、参照でき、就職活動や業界研究などに活用できます。
- ・主要16,000社の会社情報を参照でき、日本最大級約8,000社の採用情報を収録しています。
- ・1999年1月以降の『週刊ダイヤモンド』の記事を検索・閲覧でき、就職活動に役立つおすすめの記事を閲覧できます。

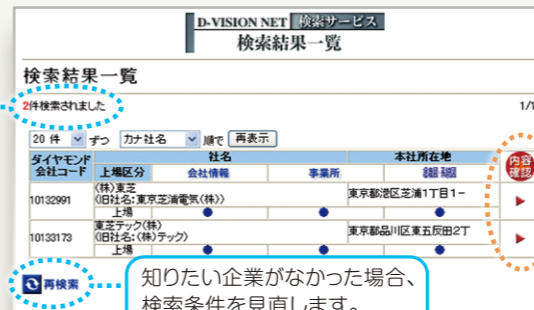
検索方法

1 **検索** 検索画面を開き、調べたい会社名を入力し、**[検索]** ボタンをクリック。

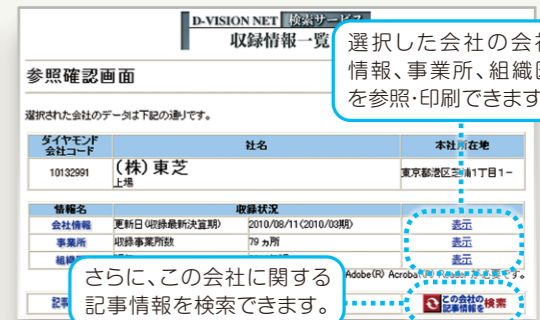
社名の一部分でもカナ・通称・旧社名でも検索できます。



2 **選択** 「検索結果一覧」から調べたい会社の右側にある三角の内容確認ボタンをクリック。



3 **発見** 「収録情報一覧」から各情報の**[表示]** をクリック。



その他のメニュー

会社情報

「事業所情報」として約20万事業所の所在地および電話番号を収録。「組織図・系統図」では興味がある会社の業務分掌や就職後の活躍の場などの情報を得られます。

記事・書籍情報

『週刊ダイヤモンド』(1999年1月～)、『ダイヤモンドZAI』、『チェーンストアエイジ』、『世界業界マップ』、『早わかりブックス』、『経 (Kei)』などの記事・書籍を横断検索できます。



利用後は**[ログアウト]** してください。

データ資料

業種別・規模別の売上高伸び率を集計した「業界天気図」や、「主要経済指標」などのデータがいつでも参照できます。

企業情報を調べる③

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー 学内



POINT

- ・東洋経済新報社の主要刊行物を検索・閲覧できるデータベースです。
- ・「週刊東洋経済」「一橋ビジネスレビュー」などの雑誌記事の本文を閲覧できます。
- ・最新の「会社四季報(未上場会社版を含む)」「就職四季報」「会社四季報業界地図」などで企業研究ができます。
- ・「海外進出企業総覧」「外資系企業総覧」「CSR企業総覧」「全国大型小売店総覧」「スーパーマーケット総覧」など、企業調査の基礎資料として活用できます。
- ・PDF形式とテキスト形式の誌面ファイルでの表示に加え、めくりで1冊を通して読むことのできるビュー機能があります。



フリー検索で主要媒体を一括で横断検索できます。

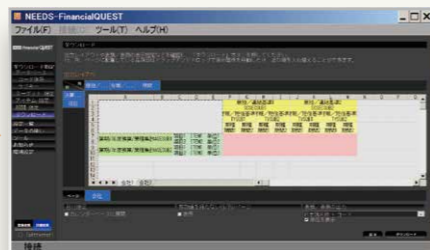
利用後は【ログアウト】してください。

「就活企業サーチ」では、会社名、業種、会社の所在地、規模(売上、従業員数)、採用実績を指定した会社選びができ、就職活動の会社研究に役立ちます。

日経 NEEDS-FinancialQUEST 学内

POINT

- ・複数の企業データを一括でダウンロードして、財務分析が可能です。
- ・企業間の各種経営情報・財務情報の比較ができます。
- ・専門的なマクロデータ分析など、経済学・経営学の学習研究に役立ちます。



Excelのファイル形式で保存できます。

このボタンをクリック

ひとくちメモ!

【企業情報ってなに?】

特定の業界にどういった企業が参入しているかを表す情報のこと。また、個別の企業に関する詳しい情報のこと。

【企業情報を調べるための資料の種類】

- 「有価証券報告書」  
企業が自ら作成する外部への開示書類。  
→ 特定の上場企業の詳細な情報を調べる場合。
- 「企業名鑑」  
企業概要などが一覧になった資料。  
→ 多くの企業の概要や未上場企業の情報を調べる場合。
- 「社史」  
企業が自社の歴史を記した資料。  
→ 企業の歴史的背景や長期間にわたる財務データ、定款などの情報を調べる場合。

【企業名鑑を探すためのツール】

- リサーチナビ  
「企業・団体リスト情報」(国立国会図書館)  
「産業情報ガイド」の「〇〇産業に関する主要企業名鑑類・企業リスト」  
[http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/]

- NDL ONLINE(国立国会図書館オンライン)で  
件名欄に「名簿」、タイトル欄に目的の分野名を入力して検索。→P24

冊子体『業種別審査事典』(金融財政事情研究会)  
本書で目的の業界の業界団体を調べ、そこから団体の出版物、Webサイトなどを調査する。業界の年鑑類に企業名鑑が含まれる場合もある。

【社史を探すためのツール】

- NDL ONLINE(国立国会図書館オンライン)で  
件名欄に会社名を入力して検索。→P24
- 冊子体『会社史総合目録』(日本経営史研究所)
- 冊子体『企業名変遷要覧』(日外アソシエーツ)

法律情報を調べる

法令や判例の情報は法学の分野だけでなく、経済学や経営学、さらに社会学にいたるまで幅広い分野と関係があります。自分が調べるテーマの分野に関する法律情報も集めてみましょう。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

D1-Law.com 学内



POINT

- ・幅広い法情報を収録している、法情報総合データベースです。
- ・憲法、法令、判例と、それらに付随する要旨・開設情報を収録しています。
- ・法律関係の雑誌・論集から収集した文献情報を掲載しています。
- ・法令、判例、文献情報を体系的に分類、整理して収集しています。
- ・コンテンツ(法令・判例・文献)はお互いのリンクを張られており、相互に参照が可能です。
- ・豊富な検索機能(全文検索等)があります。

検索方法

1 検索・絞る

「フリーワード検索」にキーワードを入力し、【検索】ボタンをクリック。

グローバルメニュー

検索エリア

※ 複数のキーワードで検索する場合は、AND、OR、NOT、カッコなどを利用します。

各データベースの検索メニューボタン

※ 本学が契約しているデータベースしか、メニューに表示されません。



2 選択

検索結果から目的に沿った情報のタイトルをクリック。

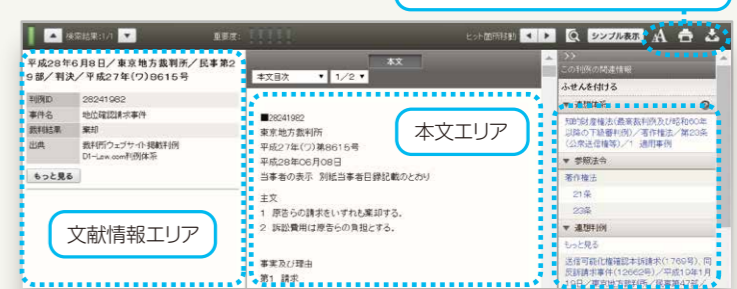
3 発見

別ウィンドウで各情報の本文ページを表示します。

本文を印刷・ダウンロードできます。



データベースごとの結果一覧が表示されます。



検索結果に関連する参照法令・文献などが存在する場合表示されます。

その他の法律情報のサイト アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索(フリーアクセス)

・法令データ提供システム  
[http://elaws.e-gov.go.jp/]

現行の法令を用語、法令名、分類などから検索できます。新規、未施行、廃止法令も一覧から閲覧できます。

・日本法令索引  
[http://hourei.ndl.go.jp/SearchSys/]

現行法令の他、廃止法令、制定法令、法律案まで検索できます。

・裁判例情報  
[http://www.courts.go.jp/]   
裁判所が提供する判例検索ができます。

人物情報を調べる

「人物情報」としても、求める内容によって調べ方も大きく変わってきます。人物の詳細を知りたい場合やその人が書いた著作にはどのようなものがあるか、またその人について書かれた資料はないかなどいろいろです。ここでは人物情報を調べるためのデータベースを紹介します。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

■ ジャパンナレッジ 学内 対応 関連ページ → P30

・日本人名大辞典、JK Who's Who

『日本人名大辞典』は、各時代の各分野で活躍した65,000人を超える人名を網羅した日本最大規模の人名辞典です。  
『JK Who's Who』は、今もっとも注目される人物をピックアップして、その基礎情報やコラムを連載しています。



■ 日経テレコン21 学内 関連ページ → P26

・日経Who's Who

全国の上場および未上場企業約5,100社の役員・執行役員・部長・次課長約19万件に加え、中央官庁、政府関係機関、審議会、経済・業界団体、都道府県および市の幹部職員または国会議員および県議会議員約2万件の人事情報を収録しています。



■ 朝日新聞「聞蔵IIビジュアル」 学内 関連ページ → P27

・人物データベース

各分野から厳選した人物情報約33,000件を収録。議員は国会、都道府県議会や知事、市長、東京23区長を収録。その他、官僚、都道府県知事、東証1部上場企業の社長や会長、大学学長と知名度の高い学者などを収録する充実した人物情報です。



■ Researchmap リサーチマップ 関連ページ → P27

・研究者検索

日本の研究機関や研究者のデータベースで、研究者、研究機関、研究課題、研究資源から検索できます。国内の大学・公的研究機関などに関する機関情報、研究者情報、研究課題情報、研究資源情報を収集・提供しています。



■ 読売新聞「ヨミダス文書館」 学内 関連ページ → P28

・現代人名録検索

現代のキーパーソン約26,000人を収録しています。幅広い分野から厳選し、業績や肩書など記載内容は随時更新しています。



■ LexisNexis Academic レクシス ネクシス アカデミック 学内 関連ページ → P38

・人物情報

世界各国の著名人の英文情報を収録しています。

その他の人物情報データベース

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (フリーアクセス)

・オンライン人名辞典  
[http://www.libro-koseisha.co.jp/top19/top19.html]  
皓星社が作成する検索データベース。



・Biographical Dictionary  
[http://www.s9.com/]  
欧米の約28,000人の人物情報。



統計データ、政府刊行物情報を調べる

レポートや論文を作成する際、その論拠として統計データの数値を活用すると説得力が高まります。官公庁や多数の機関からさまざまな種類の統計や年鑑・白書などの政府刊行物が発行されています。最近ではその多くがWeb上で公開されています。

アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索 (フリーアクセス)

■ 政府統計の総合窓口 e-Stat URL http://www.e-stat.go.jp/



POINT

- ・各府省などの協力のもと、総務省統計局が運営・管理を行っている政府統計ポータルサイトです。
- ・主要な統計データについて、グラフ作成や統計分析などが容易に行えます。
- ・フリーワード検索のほか、調査年月、統計分野、作成機関などから統計表ファイル (Excel、CSV、PDF形式) を検索、閲覧・ダウンロードできます。
- ・統計制度に関するページへのリンク、統計を学習するためのサイトや統計関係書籍検索のサイト、統計関係機関へのリンク集が用意されています。

ひとくちメモ!

【便利な統計検索ツールはココ!】

ある情報を得るためにはどのような統計資料を調べればよいかを検索できる。  
例) テーマパークに関する統計には何があるか知りたい。



『ビジネスデータ検索辞典:データ&DATA』  
(日本能率協会総合研究所)  
ビジネスに必要なデータの情報源をQ&A形式で紹介。



■ 電子政府の総合窓口 e-Gov URL http://www.e-gov.go.jp/



POINT

- ・各省庁の白書および年次報告書を閲覧できます。
- ・全国省のホームページ内の情報をキーワードで検索し、検索結果を一覧で表示できます。
- ・法令 (憲法・法律・政令・勅令・府令・省令・規則) の内容を検索できます。
- ・各府省が提供する行政手続案内を個人向け、企業・事業主向けに分けて案内しています。



その他の統計、政府関連情報のサイト アクセス 図書館ウェブサイト→データベース検索

・総務省統計局  
[http://www.stat.go.jp/]

統計局公表の各種データ、「日本統計年鑑」、「日本の統計」、「世界の統計」などを閲覧できます。



・インターネット版官報  
[http://kanpou.npb.go.jp/]

過去や直近30日分の官報情報 (本紙、号外、政府調達等) を閲覧できます。また、「官報情報検索サービス」学内 (代行検索) では昭和22年から現在までの官報がキーワードで検索できます。



・国会会議録検索システム  
[http://kokkai.ndl.go.jp/]

第1回国会 (1947年) 以降の本会議、すべての委員会などの会議録を検索できます。



① 国外の文献や情報を調べる

国外には国内と比較して膨大な文献や情報が日々蓄積されています。これらの情報から研究テーマにあった信頼性のある学術情報を探し出すのは至難の業です。データベースを利用すれば、国外の文献でも効率的に探せます。なかには全文が収録されているコンテンツもあります。 [アクセス](#) 図書館ウェブサイト→データベース検索 (フリーアクセス)

EBSCOhost 学内 →学外から利用する場合は、マイライブラリの「情報」メニューよりアクセスしてください。 [関連ページ](#) P17

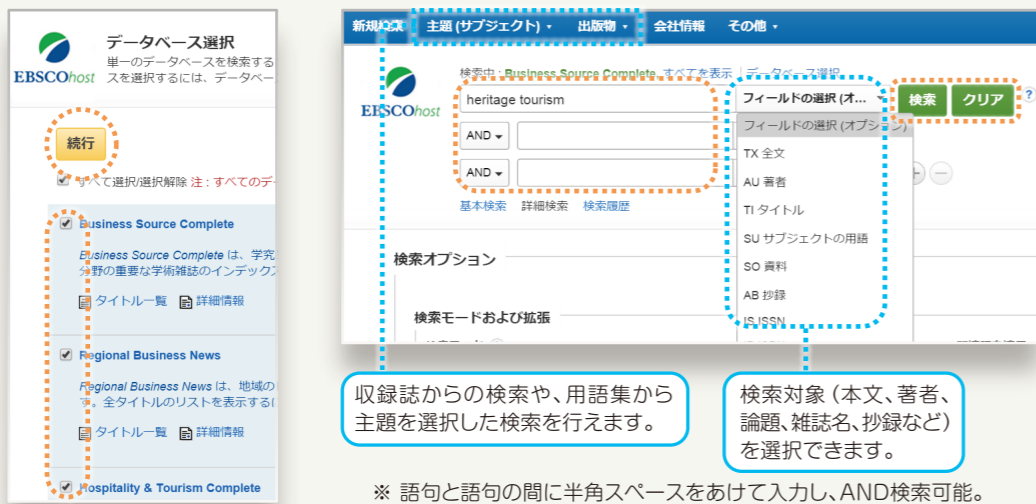
POINT

- ・外国雑誌の論文を検索でき、全文・抄録を印刷・保存・メール送信できるデータベースです。
- ・さまざまな分野の複数のデータベースが含まれ、本学では以下のデータベースを横断検索できます。
  - Business Source Complete…経済・経営・金融・ビジネス関連の論文記事、その他の出版物を多数収録した抄録および全文。
  - Regional Business News…米国国内の主要都市と地方都市のビジネス関連出版物を収録した全文。
  - Hospitality & Tourism Complete…サービス業全般(観光業・旅行業・飲食業など)に関連する学術研究や業界紙の全文。
  - EconLit…経済学分野の抄録。
  - ERIC…教育学分野の抄録。
  - Library, Information Science & Technology Abstracts…図書館学・情報学関連の抄録。
  - GreenFILE(無料公開)…人が環境に与える影響を多角的に研究するための最新のインデックス、抄録および全文。

検索方法 対応

1 選択・検索

検索するデータベースを選択し、検索画面を開く。キーワードを入力し、**検索** ボタンをクリック。



収録誌からの検索や、用語集から主題を選択した検索を行えます。

検索対象(本文、著者、論題、雑誌名、抄録など)を選択できます。

※ 語句と語句の間に半角スペースをあけて入力し、AND検索可能。

2 発見

結果一覧が表示されます。読みたい論題をクリック。論文に関する詳細情報が表示されます。



ヒット件数が表示されます。

全文あり、査読あり、出版年などの条件で再検索できます。

PDF形式で全文を表示できます。全文がない場合でもここから図書館の所蔵を確認できます。

同じ著者の他の論文、同じ雑誌の他の論文、同じ主題を持つ他の論文を確認できます。

論文情報を印刷、メール送信、保存、引用スタイルの参照などができます。

※ EBSCO社の提供する統合検索システム「EBSCOhost Integrated Search (EHIS)」も利用可能です。

② 国外の文献や情報を調べる

[アクセス](#) 図書館ウェブサイト→データベース検索 (学内)

LexisNexis Academic 学内

POINT

- ・「New York Times」、「Washington Post」、「Japan Times」など、世界各国の主要英字新聞を対象にまとめた記事を検索できます。
- ・英米法を中心とした世界の法律情報(法令、判例、文献など)が検索でき、全文を閲覧できます。
- ・法令、判例以外に世界のニュース、新聞、ローレビュー、経営ビジネス情報、人物情報など5,000以上のデータベースを検索できます。

検索方法

1 検索

メニューの**簡易検索**を選択。ニュース検索に条件を入力し、**検索**をクリック。

2 絞る

検索結果が表示されます。読みたい記事の見出しをクリック。



3 発見

本文ページを表示します。

複数のキーワードは、andやorなどの「論理演算子」を使います。

Result Groupsで記事を媒体名別、主題別、国別などに分類できます。

上部プルダウンで日付順、関連度順に並べ替えできます。



Word、PDF、テキスト形式などで出力可能です。

ヒットしたキーワードは赤文字になっています。



その他の国外資料検索のサイト [アクセス](#) 図書館ウェブサイト→データベース検索

• House of Commons Parliamentary Papers (18,19/20世紀 英国下院 議会文書データベース) 学内

18~20世紀の英国議会資料の中でも重要視される下院議会文書をデジタル化しています。英国、植民地および周辺諸国の政治・経済・歴史などを研究する上で必要不可欠な一次資料です。原文イメージ他、付随する地図、チャート、イラスト、統計などを閲覧できます。

• The Making of the Modern World: The Goldsmiths's-Kress Library of Economic Literature 1450-1850, 1851-1914 (ゴールドスミス・クレス両文庫所蔵・社会科学系学術図書データベース) 学内

15世紀半ばから1914年までの経済史・経営史・社会思想史を中心とする社会科学関係の書籍、および同年代に創刊された定期刊行物を収録した全文検索データベースです。収録資料は、ロンドン大学ゴールドスミス文庫とハーバード大学経営大学院クレス文庫の蔵書を原本としています。

• Dialog Web 学内 (代行検索) ※カウンターへ申込  
米国DIALOG社が提供している世界最大の総合データベース。人文・社会・自然科学のあらゆる分野を網羅した約500のデータベースが検索できます。

• WorldCat (OCLC) (<http://www.worldcat.org/>)  
米国のOCLCによる世界最大の書誌データベースです。世界のさまざまな図書館が所蔵する資料を検索できます。図書、雑誌、視聴覚資料、楽譜、地図などを収録しています。

• Google Scholar (<http://scholar.google.co.jp/>)  
さまざまな分野の学術専門誌、論文、書籍、要約、記事などの学術資料を検索できます。なかには、Web上で全文を閲覧できるものもあります。

• JSTOR (学術雑誌・電子書籍コレクション) 学内  
電子ジャーナルのバックナンバー(最新号[通常1~5年]を除く)を検索・閲覧できます。